

令和 4 年度

事務事業概要



品川区 文化スポーツ振興部

文化スポーツ振興部 (64)

1. 文化観光課 (46)

— 文化振興係	(11)
— 生涯学習係	(8)
— 観光係	(4)
— 文化センター（5カ所）	(11)
— 品川歴史館	(8)
— （公財）品川文化振興事業団（派遣）	(1)
— （一社）しながわ観光協会（派遣）	(1)

2. スポーツ推進課 (17)

— 地域スポーツ推進係	(6)
— 少年少女スポーツ担当	(1)
— スポーツ振興担当	(7)
— （公財）品川区スポーツ協会（派遣）	(1)

・（ ）は所属職員数
・再任用職員及び非常勤職員を含みます。

文化スポーツ振興部 職員配置表

令和4年4月1日現在

		正規職員	再任用職員		会計年度職員			計
			常勤	短時間	常勤	短時間	専門	
文化 観光課	文化振興係	10					1	11
	生涯学習係	7	1					8
	観光係	4						4
	文化センター（5カ所）	5	2	3		1		11
	品川歴史館	4					4	8
	（公財）品川文化振興事業団 （派遣）	1						1
	（一財）しながわ観光協会 （派遣）	1						1
	小 計	32	3	3	0	1	5	44
ス ポ ー ツ 推 進 課	地域スポーツ推進係	6						6
	少年少女スポーツ担当	1						1
	スポーツ振興担当	5					2	7
	（公財）品川区スポーツ協会 （派遣）	1						1
	小 計	13	0	0	0	0	2	15
合 計		45	3	3	0	1	7	59
管理職（部長・課長）		4	1	0	0	0	0	5
総合計		49	4	3	0	1	7	64

令和4年度当初予算一覧表
文化スポーツ振興部

令和4年4月1日現在

■歳入

(単位：千円)

	令和4年度当初	令和3年度当初	令和3年度最終
文化観光課	154,075	159,274	138,165
スポーツ推進課	163,705	143,873	114,386
オリンピック・パラリンピック 準備課	0	21,925	21,925
一般会計 合計	317,780	325,072	274,476

■歳出

(単位：千円)

	令和4年度当初	令和3年度当初	令和3年度最終
文化観光課	6,523,915	3,984,998	3,900,597
スポーツ推進課	1,114,746	710,322	696,977
オリンピック・パラリンピック 準備課	0	384,992	287,992
一般会計 合計	7,638,661	5,080,312	4,885,566

令和4年度予算の主な施策

文化スポーツ振興部

■主要施策

(単位：千円)

文化観光課	都市型観光プラン推進事業	297,182
	フィルムコミッション事業	16,230
	文化芸術・スポーツ活動支援事業	23,779
	品川区民芸術祭経費	26,533
	品川文化振興事業団助成金	329,381
	しながわ学びの杜	22,590
	総合区民会館運営費	3,889,754
	荏原平塚総合区民会館運営費	246,751
	区民活動交流施設運営費	323,204
	文化センター運営費	546,523
	歴史館運営費	777,342
スポーツ推進課	地域スポーツ支援	43,701
	地域スポーツ施設開放	326,971
	少年少女スポーツ普及事業	16,387
	品川区スポーツ協会助成金	77,679
	体育館運営経費	303,929
	公園運動施設費	72,864
	オリンピック・パラリンピックスポーツ等振興事業	240,532

1. 文化觀光課

文化観光課

目 次

事務分掌	1
他課との連携事業	2
事務事業	
I 文化振興係	
1 区民レクリエーション	3
2 各種団体支援	4
3 文化芸術・スポーツ活動支援事業	5
4 品川区民芸術祭	6
5 品川文化振興事業団助成	8
6 総合区民会館運営費	12
7 荏原平塚総合区民会館運営費	16
8 区民活動交流施設運営費	19
II 生涯学習係	
1 しながわ学びの杜（区民学習支援）	20
2 しながわ学びの杜（シルバー大学）	23
3 障害者の学習活動支援	25
III 観光係	
1 都市型観光プラン推進事業	26
2 フィルムコミッション事業	44
IV 文化センター	
1 文化センター運営費	45
-(1) 文化センター維持運営	45
-(2) 文化センター事業	47
V 品川歴史館	
1 歴史館運営費	49
-(1) 歴史館維持運営	49
-(2) 歴史館事業	50
-(3) 歴史館特別展	52
-(4) リニューアル経費	54

事務分掌

文化振興係

- 1 部の予算、決算および会計の総括に関する事。
- 2 部の人事に関する事。
- 3 部の事業の進行管理に関する事。
- 4 部内他課との連絡調整に関する事。
- 5 文化芸術の振興に関する事。
- 6 文化センターおよび品川歴史館に関する事。
- 7 総合区民会館、区民活動交流施設および荏原平塚総合区民会館に関する事。
- 8 公益財団法人品川文化振興事業団との連絡調整に関する事。
- 9 部内他課、係に属しない事。

生涯学習係

- 1 生涯学習の計画、普及および振興に関する事。
- 2 生涯学習関連事業に係る調整に関する事。
- 3 生涯学習の調査および研究に関する事。

観光係

- 1 観光事業の推進に関する事。
- 2 一般社団法人しながわ観光協会との連携に関する事。
- 3 映画等の撮影に係る支援に関する事。

文化センター

- 1 センターの公印の管守および文書の収受、発送等に関する事。
- 2 センター内の取締りならびに施設および設備（以下「施設等」という。）の維持管理に関する事。
- 3 センターの施設等の使用に関する事。
- 4 センターの施設等の使用料の徴収および還付に関する事。
- 5 各種学級、講座等の開設に関する事。
- 6 センターの施設等を使用する者に対する指導、相談および助言に関する事。
- 7 センターにおける企画、統計および報告に関する事。
- 8 その他センターの目的達成に必要な事業に関する事。

品川歴史館

- 1 館の庶務に関する事。
- 2 館の公印の管守および文書の収受、発送等に関する事。
- 3 館内の取締りならびに施設および設備（以下「施設等」という。）の維持管理に関する事。

- 4 品川区にかかわる考古、歴史、民俗、芸術等の資料（以下「歴史資料等」という。）を収集し、保管し、および展示すること。
- 5 歴史資料等に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 6 歴史資料等に関する講演会、研究会等を開催すること。
- 7 歴史資料等に関し必要な説明、助言および指導を行うこと。
- 8 伝統的文化活動を推進すること。
- 9 品川区の行政に関する資料を収集し、および保管すること。
- 10 他の資料館、博物館、図書館、学校等の教育、学術または文化に関する諸機関との相互協力に関すること。
- 11 展示の観覧および施設等の使用に関すること。
- 12 その他館の目的達成に必要な事業に関すること。

他課との連携事業

※こみゆにていづらざ八潮について、施設を利用している関係各課と連携して、適切な維持管理運営に努めている。

地域活動課（協働推進施設の運営）、防災課（避難所連絡会議）、スポーツ推進課（地域スポーツ施設開放）

I 文化振興係

1 区民レクリエーション

- ◆予算額 4,491千円
- ◆目的 区民の活動団体を中心とした連盟等と共催事業を展開することで、区民の参加を促進して文化振興を図る。
- ◆根拠 品川区文化芸術・スポーツ振興関係共催事業分担金交付要綱
- ◆内容 (1) 区民レクリエーション大会（事業開始：平成6年度）
区民の活動の活発化と参加の促進を図るため、各連盟との共催により春季・秋季大会を開催する。

	春季	秋季
吟剣詩舞道	4月17日(日)	10月30日(日)
短歌	—	11月13日(日)
将棋	5月15日(日)	11月13日(日)
区長杯子ども将棋大会	5月15日(日)	—
囲碁	5月22日(日)	10月30日(日)
区長杯ジュニア囲碁フェスタ	6月26日(日)	—
合唱	6月12日(日)	11月20日(日)
品川区麻雀大会	—	11月23日(祝)

□ 参加状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
参加者数	2,279名	2,198名	2,067名	中止	253名

※令和2年度（全事業）令和3年度（吟剣詩舞道以外）の区民レクリエーションは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

- (2) 区民いけばな展（事業開始：平成3年度）
区民の活動の活発化と参加の促進を図るため、品川区華道茶道文化協会との共催により年1回開催する。

□ 参加状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
出瓶数	95点	86点	84点	中止	中止
入場者数	570名	484名	453名	中止	中止

※令和2年度および3年度の区民いけばな展は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

(3) 品川区民コンサート（事業開始：平成元年度）

品川区民管弦楽団の演奏を広く区民の皆様に楽しんでいただく機会として、品川音楽文化協会との共催により年2回開催する。

□ 参加状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
入場者数	1,579名	1,720名	1,419名	中止	522名

※令和2年度春・秋および令和3年度春の品川区民コンサートは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

2 各種団体支援

◆予算額 3,532千円

◆目的 区民の文化芸術・スポーツの活動を促進するとともに、区民の参加促進を図るため、団体の自主的な活動を支援する。

◆根拠 社会教育関係団体登録要綱、自主グループ講師派遣実施要領
生涯学習ボランティア保険取扱要綱

◆内容 (1) 社会教育関係団体の登録（事業開始：昭和47年）

団体の育成と区民参加の促進を図るため、団体の登録制度を設けて希望する区民等に活動内容や団体等の情報を提供する。

□ 登録状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
登録団体数	1,516団体	1,482団体	1,427団体	1,226団体	1,289団体

(2) 施設使用料の減免

団体が活動を行う際に、文化センター・学校施設等の施設優先申込みや使用料の減額をおこない、活動機会の拡充を図る。

(3) 自主グループ講師派遣（事業開始：昭和50年）

区民がグループ活動などを通じて自主的に行う学習会について、講師謝礼の一部を区が負担することで、活動の充実を図る。

□ 採択件数

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
団体数	60団体	58団体	54団体	43団体	33団体

(4) 区民プロデュース型講座（事業開始：昭和53年）

区民を中心とした団体やグループが日頃の学習の成果を生かしながら、区民を対象に企画する文化や環境問題、高齢者福祉等の講座・講演会を委託して開催する。（「社会教育委託学級」として開始）

□ 参加状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
講座	4団体	5団体	7団体	2団体	2団体
講演会	1団体	1団体	1団体	0団体	0団体
参加者数	899名	1,427名	1,546名	486名	343名

※令和2年度の区民プロデュース型講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1講座・1講演を中止した。

(5) 生涯学習ボランティア保険（事業開始：昭和59年）

少年少女団体の指導者・育成者などのボランティアを対象に、活動中に発生した事故を補償する制度を設け、活動を支援する。

□ 加入状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
団体数	64団体	60団体	54団体	49団体	51団体

3 文化芸術・スポーツ活動支援事業

- ◆予算額 23,779千円
- ◆根拠 品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例
品川区文化芸術・スポーツ振興ビジョン
品川区文化芸術・スポーツ振興関係共催事業分担金交付要綱
しながわ文化活性化事業助成金交付要綱
- ◆目的 区民が主体的に行っている文化芸術・スポーツ活動をさらに促進し、地域のにぎわいにつなげて活力ある品川区を創るため、活動の支援を行っていく。また、東京2020大会関連事業の成果を引き継ぎ、区民が気軽に文化芸術に触れ親しむために幅広いジャンルの事業を展開し、区内の文化芸術資源や情報を共有することで、関係団体相互の連携を促進する。
- ◆内容 (1) 荏原地区イベント事業開催 10月30日（日）
区の文化芸術活動を共に実施できる関係団体や品川ゆかりのアーティストとともに、商店街や地域で「日常に溶け込んだ生活文化の魅力を再発見するイベント」を開催し、地域の文化活性化に繋げる。

- (2) 「“手話”で楽しむ能狂言鑑賞会」「品川能楽鑑賞会」開催
7月18日(月・祝)・12月11日(日)
喜多能楽堂を活用した区内の伝統文化の継承、発展、ならびに文化
芸術の振興を図る。
- (3) しながわ文化活性化事業助成(事業開始:令和4年度)
区内で実施する文化芸術イベントの支援を図るため、事業経費の一
部を助成する。
- (4) 品川区文化芸術振興協議会の運営(事業開始:平成30年)
区内の文化芸術関係団体を主体とした協議会を開催し、文化芸術資
源や情報の共有、関係団体相互の連携促進を図り、文化芸術の振興を
一層加速させ、区民が気軽に文化芸術に触れ親しむための環境を整え
る。
- (5) 品川区文化・スポーツかがやき顕彰の実施(事業開始:平成23年)
全国的な規模の大会等に出場した場合において、横断幕や懸垂幕を作
成・掲出し、地域や学校等の祝賀ムードを盛り上げるとともに、功績を
広く区民に周知する。

□掲出状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
掲出数	22件	19件	19件	8件	31件

4 品川区民芸術祭

- ◆予算額 26,533千円
- ◆事業開始 平成22年度
- ◆目的 区民が主体的に行っている文化芸術・スポーツ活動を地域のにぎわいに
つなげ、活力ある品川区を創るために、区民の誰もが気軽に参加・鑑賞で
きるイベントとして、また質の高い「文化芸術」に触れ親しむ機会として
開催する。
- ◆根拠 品川区長期基本計画、品川区総合実施計画
品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例
- ◆内容 区および公益財団法人品川文化振興事業団それぞれが主体となる事業を
分担し、実施する。

- (1) 共催事業
ドリームステージ（プロ・アマ） 9月11日(日)
- (2) 区担当事業
- ① ティーンズコンサート 10月16日(日)
- ② しながわアマチュアステージ（出演予定数・日程）
- 芸能 花舞台 12団体・4個人 9月4日(日)
- ライブサーカス 8団体 9月24日(土)
- ダンスフェスティバル(高校生以上) 15団体 10月2日(日)
- 邦楽の調べ 14団体・1個人 11月5日(土)
- 心あったかコンサート 9団体 11月6日(日)
- 子どもフェスティバル(中学生以下) 9団体 11月27日(日)
- ③ 区民作品展 11月2日(水)～6日(日)
- 区民が日常行っている趣味や文化芸術活動の発表の場として、
年1回開催する。
- 対象者：区内に在住・在勤・在学の16歳以上のアマチュア
部門：書道・写真・絵画・手工芸・華道・その他
- ④ 障害者作品展（障害者福祉課との連携事業）
障害のある方が制作した、書道・絵画・手工芸の3部門の作品を展
示する。
- (3) 公益財団法人品川文化振興事業団担当事業
- ① しながわアーティスト展 9月10日(土)・11日(日)
- ② O美術館企画展 10月15日(土)～11月23日(水・祝)
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止や縮小開催する場合があります。

□ 参加状況

		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
区民参加 イベント	参加団体	92団体	98団体	97団体	中止	29団体
	入場者数	4,442名	4,010名	3,981名	中止	553名
区民作品展	出展数	188点	229点	242点	146点	139点
	入場者数	745名	2,099名	794名	614名	595名
音楽部門	入場者数	1,568名	1,669名	3,258名	中止	330名
美術部門		5,038名	10,853名	6,464名	2,363名	3,122名

※令和2年度の区民参加イベントおよび音楽部門、令和3年度の区民参加イベント（全6部門のうち3部門）および音楽イベント（ティーンズコンサート）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

5 品川文化振興事業団助成

- ◆ 予算額 329,381千円
- ◆ 昭和61年2月財団設立
平成24年4月1日公益財団法人へ移行
- ◆ 財団設立目的
品川区における文化芸術・生涯学習の振興を図り、品川区民の高度で多様な文化芸術活動への要望に応えるための事業を実施し、もって活力と賑わいのある魅力的な街づくりに寄与することを目的とする。
- ◆ 助成の目的
公益財団法人品川文化振興事業団の健全な運営と発展を図るため事業団に対し助成する。
- ◆ 根拠
公益財団法人品川文化振興事業団に対する助成に関する条例
公益財団法人品川文化振興事業団補助金交付要綱
- ◆ 財団事業概要
 - ① 区民の文化芸術の振興に資する公演・展覧会等の事業の企画・実施
 - ② 区民の文化芸術・生涯学習活動の場の提供及び活動の振興を図る事業の企画と実施
 - ③ 区民の文化芸術活動の奨励・支援・協働に関する事業
 - ④ 品川区における文化芸術活動の情報の収集、発信及び調査研究に関する事業
 - ⑤ 品川区から受託する文化芸術・生涯学習活動施設の管理運営に関する業務
 - ⑥ その他目的達成に必要な事業
- ◆ 運営施設
 - ① メイプルセンター
昭和61年4月開館 品川区西大井一丁目4番25号
休館日：毎月第4日曜日、年末年始
開館時間：月・火・木 午前9時～午後5時00分
水・金・土 午前9時～午後8時00分
日・祝 午前9時～午後4時00分
※新型コロナウイルス感染状況の対応により開館時間変更。
 - ② O美術館
昭和62年4月開館 品川区大崎一丁目6番2号
休館日：毎週木曜日、年末年始
開館時間：午前10時～午後6時30分 ※展示により異なる
 - ③ 品川区民ギャラリー
平成9年4月開館 品川区大井一丁目3番6号
休館日：毎週火曜日、年末年始
開館時間：午前10時～午後8時 ※展示により異なる

- ◆ 補助金内容
メイプルセンター・O美術館・品川区民ギャラリーに対する管理運営費およびコンサート事業費補助。
- ◆ 補助金実績

年 度	補助金額
29 年度	242,631 千円
30 年度	246,859 千円
元年度	300,141 千円
2 年度	295,114 千円
3 年度	283,330 千円

■ 令和3年度主なコンサート事業等の実績

公演日	事業名	会 場	出演者等
5月4日(火・祝)→延期※ 4年1月30日(日)実施	辛島美登里コンサート Cherryblossoms2021	きゅりあん 大ホール	辛島美登里
5月24日(月)	南佳孝&杉山清貴 JOINT LIVE	きゅりあん 大ホール	南佳孝、杉山清貴、尾崎亜美 他
5月28日(金)→中止※	品川薪能 (区・能楽堂主催)	文庫の森特設舞 台	出雲康雅、野村萬斎、長島茂 他
6月19日(土) 20日(日)	高汐巴 一人舞台 BLACK&SHADOWS	ひらつかホール	高汐巴
6月30日(水)	島津亜矢 歌怪獣襲来ツアー2021	きゅりあん 大ホール	島津亜矢
7月5日(月)	桂宮治真打披露公演	きゅりあん 大ホール	春風亭昇太、三遊亭小遊三 他
7月17日(土) 18日(日)→中止※	JAM project LIVE 2021 ツアー	きゅりあん 大ホール	文化放送主催
7月17日(土)	ワンコイン名画座①	きゅりあん 大ホール	①金メダル男 ②走れ! T校バスケット部
7月31日(土)	しながわジェンヌ 2021(区民参加)	きゅりあん 大ホール	宝塚歌劇団OG、公募区民3期生
8月21日(土)→延期※ 4年3月27日(日)実施	たかお晃市 マジックシアター	ひらつかホール	たかお晃市

8月28日(土)	ミュージック・モア	きゅりあん 大ホール	サーカス、久保田早紀、渡辺真知子 他 MXTV 収録ライブ
9月26日(日)	ドリームステージ (しながわ大演芸会)	きゅりあん 大ホール	桂小南、桂宮治、ねずっち、公募区 民 他
10月5日(火)	中村勘九郎/七之助 錦秋公演	きゅりあん 大ホール	中村勘九郎、中村七之助 他
10月9日(土)	RIDER CHIPS LIVE	きゅりあん 大ホール	仮面ライダーオフィシャルバンド
10月30日(土)	品川フィル 2021 どこかで聴いたクラシック	ひらつかホール	品川フィルハーモニー管弦楽団
11月7日(日)→中止※	Kids meet JAZZ コンサート	きゅりあん 大ホール	
11月14日(日)	フレッシュ名曲 コンサート「ジュピター」	きゅりあん 大ホール	三ツ橋敬子、大崎由貴、新日本フィ ルハーモニー交響楽団 他
12月11日(土)	ワンコイン名画座②	きゅりあん 大ホール	①グレイテスト・ショーマン ②君の膵臓をたべたい
4年1月14日(金)	新春寄席 「昇太・たい平二人会」	きゅりあん 大ホール	春風亭昇太、林家たい平
1月23日(日)	きゅりあん Thanks 公演 しながわジェンヌ	きゅりあん 大ホール	宝塚歌劇団OG、公募区民1~3期 生
1月29日(土)	きゅりあん Thanks 公演 BBBB 公演	きゅりあん 大ホール	ブラック・ボトム・プラス・バンド 他

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止あるいは延期となった公演。

■ 令和4年度主なコンサート事業等の予定

公演日	事業名	会場	出演者等
6月4日(土)	あじさい寄席	ひらつかホール	入船亭扇遊、瀧川鯉昇 おせつときょうた
6月24日(金)	ワンコイン名画座 「ひまわり」	六行会ホール	—
7月9日(土)	Shoma Presents トーク&ダンス Live	ひらつかホール	はやせ翔馬、宝塚歌劇団 OG 他
7月10日(日)	中西圭三 LIVE2022	ひらつかホール	中西圭三 他
7月18日(月・祝)	手話で楽しむ 能狂言鑑賞会	喜多能楽堂	大島輝久 他
8月24日(水) ~26日(金)	SET (こども) 公演	ひらつかホール	スーパーエキセントリックシアター
9月11日(日)	ドリームステージ (太鼓)	ひらつかホール	プロ団体、公募区民 他
11月27日(日)	朗読劇	ひらつかホール	区ゆかりのアーティスト
12月11日(日)	品川能楽鑑賞会	喜多能楽堂	未定
5年1月29日(日)	しながわジェンヌ	ひらつかホール	公募区民、宝塚歌劇団 OG 他
2月11日(土)	新春寄席 (もみじ寄席)	きゅりあん 小ホール	未定

6 総合区民会館運営費

◆予算額 3,889,754千円

◆事業開始 平成元年度

◆根拠 品川区立総合区民会館条例、品川区立総合区民会館条例施行規則、品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例、（公財）品川文化振興事業団に対する助成に関する条例

◆目的 区民への文化・芸術促進事業展開、文化コミュニティ活動の振興および区民相互の文化活動の拠点としての場の提供

◆予算内容

(1) 指定管理者による管理運営

条例第12条の規定に基づき、多様化する区民の文化・コミュニティ活動に弾力的に対応し、高水準の利用者サービスを行うため、平成18年度から（公財）品川文化振興事業団（平成24年4月1日より公益財団法人）を指定管理者として管理運営を行わせている。（令和3年度に指定管理者の更新を行い、引き続き令和7年度までの5年度間管理運営を行わせる。）

(2) 総合区民会館の区専有部分・駐車場・共用部分のビル管理委託、光熱水費等大井町再開発ビル全体を総合的・効率的に管理するため、（株）品川都市整備公社に一括管理委託している。

(3) 令和4年2月から大規模改修工事を実施している。

令和4年2月1日～令和5年9月中旬（大ホール）

令和4年2月1日～令和5年1月中旬（小ホール、イベントホール、会議室等、受付窓口）

◆予算額推移

（単位：千円）

年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
予算総額	359,797	440,948	438,525	1,923,401	3,889,754
(1) の予算額	9,834	15,624	21,035	150,578	112,855
(2) の予算額	349,963	425,324	417,490	244,587	495,299
(3) の予算額	—	—	—	1,528,236	3,281,600

◆施設概要

- 所在地 東京都品川区東大井五丁目18番1号
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階、地上10階、塔屋1階建
- 敷地面積 5,054.56㎡
- 延床面積 41,665.70㎡（1号棟ビル全体）
 - 区民施設専有面積 14,169.72㎡
 - 区民施設共用面積 3,086.88㎡
 - 駐車場面積 6,296.35㎡（駐車場は商業施設との共有で、区の持分は100,000分の64,652）

● 施設の内容

階	施設	内容
地下1～ 2階	駐車場	203台（内品川区持分105台）
地下1階 地上1階	小ホール楽屋 小ホール (602.49㎡)	第1楽屋：定員4名 第2楽屋：定員4名 第3楽屋：定員10名 第4楽屋：定員9名 第5楽屋：定員7名 242～340席（身障者用4席を含む）。 小規模な音楽、演劇、講演会など多目的に利用。可変式舞台。舞台プロセニウム時140㎡、主舞台13×7m、座席282席
地上2階	会館受付 小ホール客席、ホール上部	会館受付・案内業務
地上3階	会館事務室 保育室（45.09㎡） （男女共同参画センター） （母子父子福祉室）	会館にて催し等行う際の利用者用保育室
地上4階	第1特別講習室 (99.08㎡) 第2特別講習室 (72.93㎡) 研修室（82.72㎡） 調理講習室（141.05㎡） 第1グループ活動室 (71.75㎡) 第2グループ活動室 (31.28㎡) 第3グループ活動室 (57.15㎡)	パソコンなどの情報機器利用対応の教室形式の講習室：定員51名 教室形式の講習室：定員36名 教室形式の講習室：定員36名 調理台7台を備えた講習室：定員36名 「口」の字形の会議室：定員30名 対面式の会議室：定員14名 「口」の字形の会議室：定員20名
地上5階	第1講習室（80.34㎡） 第2講習室（115.38㎡） 第3講習室（94.73㎡） 第4講習室（96.91㎡）	定員36名 定員69名 定員51名 定員54名 以上の4講習室は教室形式の講習室

地上6階	大会議室 (192㎡) 中会議室 (90㎡) 小会議室 (79.09㎡)	会議、講演会などのほか、結婚式等各種パーティーの利用も可能：定員96名 口の字型の会議室：定員40名 円卓形式の会議室：定員20名
地上7階	イベントホール (560㎡) 茶室(和室)(84.51㎡) 音楽スタジオ (30㎡) リハーサル室 (85㎡) 大ホール楽屋	立食で最大500人、椅子席で450人、テーブル席で420人程度が入室可能。各種パーティー、会議、講演会、作品展示会など多目的に利用可能。ホールを分割しての利用も可能。 茶室と日本庭園を設けた和室 防音・防振構造の音楽専用練習室 ：定員10名 大、小ホール利用者のリハーサル、エアロビクス、バレエなどの講習、練習場としての利用も可能。防音・防振構造：定員35名 第1楽屋：定員20名 第2楽屋：定員16名 第3楽屋：定員4名
地上8階	大ホール (1,694.29㎡) 大ホール楽屋	1,074席 ほかにも車椅子席6席、母子席8席がある。音楽、演劇、講演会など多目的に利用可能。ワンスロープ型のホール。舞台面積605.7㎡、主舞台間口15m、奥行18.5m、高さ8m。 第4楽屋：定員4名 第5楽屋：定員4名
地上9階	大ホール客席	

7 荏原平塚総合区民会館運営費

◆予算額 246,751千円

◆事業開始 平成25年度

◆根拠 品川区立荏原平塚総合区民会館条例、品川区立荏原平塚総合区民会館条例施行規則、品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例、（公財）品川文化振興事業団に対する助成に関する条例

◆目的 区民への文化・芸術およびスポーツ活動の促進事業展開、文化コミュニティ活動の振興および区民相互の文化活動の拠点としての場の提供

◆内容

(1) 指定管理者による管理運営

条例第12条の規定に基づき、多様化する区民の文化・コミュニティ活動に弾力的に対応し、高水準の利用者サービスを行うため、平成25年度から（公財）品川文化振興事業団を指定管理者として管理運営を行わせている。（平成30年度に指定管理者の更新を行い、引き続き令和4年度までの5年度間管理運営を行わせる。）

(2) 一体的管理

荏原平塚総合区民会館の光熱水費・機械警備業務経費については平塚すこやか園、施設管理運営経費（広場分）については平塚公園と一体的に管理している。

(3) 町会活動への協力

お祭り等町会活動への支援や、近隣町会の避難所に指定されているため避難所連絡会議の開催を行う。

(4) 指定・自主事業

文化芸術活動およびスポーツ活動に係る指定事業を、施設の利用に支障のない範囲内において行わせる。さらに、自己責任と負担により、自主事業を行わせる。

◆予算額推移

（単位：千円）

年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
予算総額	116,667	222,525	153,748	206,973	246,751
(1) の予算額	84,783	91,134	110,540	161,920	131,280
(2) の予算額	31,884	131,391	43,208	45,053	115,471

◆施設概要

- 所在地 東京都品川区荏原四丁目5番28号
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造り（一部鉄骨造り）4階建て
- 敷地面積 8,408.69㎡
- 延床面積 8,724.85㎡
- 駐車場（有料） 平置き20台
- 駐輪場（有料） 平置き86台、バイク7台

- 施設の内容

階	施設	内容
1階	会館受付	
	ひらつかホール（486㎡） イベントホール（457㎡） 第1スタジオ（82㎡）	362席、車椅子用6席、親子室定員3名 立食で320～400人程度、椅子席で 224人程度、パーティ利用可、ホールを分割しての利用も可能（3分割） 防音、音楽活動・ダンスの練習など
中2階	第2スタジオ（39㎡） 第3スタジオ（25㎡）	防音、音楽活動など 防音、バンド練習など音楽活動対応 ドラムセット配備
	アリーナ （756㎡/天井高8m）	バスケットボール1面、バドミントン3面、 バレーボール1面 更衣室、シャワー完備
3階	管理事務所	
	大会議室（125㎡）	集会・講演会・各種パーティ、文化芸術活動・ 地域活動など：定員73名
	中会議室（80㎡）	集会・講演会・各種パーティ、文化芸術活動・ 地域活動など：定員37名

4階	第1小会議室 (43㎡)	定員18名
	第2小会議室 (31㎡)	定員18名
	第3小会議室 (33㎡)	定員18名
	第4小会議室 (38㎡)	定員18名
	第5小会議室 (27㎡)	定員12名(保育室として利用可)
	和室 (69㎡)	畳の部分20畳(2室) 定員40名
	展示室 (50㎡)	作品の展示など(第3小会議室と一体的に利用可)

8 区民活動交流施設運営費

- ◆予算額 323,204千円
- ◆事業開始 平成23年2月
- ◆目的 地域住民のみならず、多世代にわたる幅広い区民が文化芸術・スポーツやレクリエーション活動および地域活動の推進を通じ、いれあいや交流を促進することで八潮地域の活性化を図る。
- ◆根拠 品川区立区民活動交流施設条例
品川区立区民活動交流施設条例施行規則
- ◆内容 施設

所在地等	品川区八潮5-9-11 Tel3799-2021
開館年月	平成23年2月
延床面積	4,926.80㎡
運動場面積	3,065.55㎡
休館日・保守点検日	毎月第2火曜日、年末年始

◆執行実績

		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
有料	一般	941件	718件	580件	333件	347件
	減額	1,490件	1,496件	1,463件	831件	901件
免除		7,274件	8,200件	8,870件	5,167件	6,537件
合計		9,705件	10,414件	10,913件	6,331件	7,785件

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各室の特性等に応じ令和2年4月8日～最長6月30日（スポーツ室・グラウンドは4月5日～6月14日）は貸出休止、令和3年1月8日～3月31日は夜間貸出休止を行った。また、令和2年6月5日から段階的に貸出を再開（スポーツ室・グラウンドは6月15日から再開）し、利用可能定員を3分の1に制限し貸出した（グラウンドは除く）。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年4月1日～4月14日、10月1日～10月24日および令和4年1月21日～3月21日は午後9時まで貸出、令和3年4月15日～4月26日および6月21日～9月30日（スポーツ室は9月17日～9月30日）は午後8時まで貸出、4月27日～5月11日（スポーツ室は4月27日～9月16日（新型コロナワクチン集団接種会場））は貸出休止、5月12日～6月20日（スポーツ室は除く）は夜間貸出休止を行った。また、令和3年4月1日～9月30日（貸出休止期間を除く）は各室の利用可能定員を3分の1に制限し、10月1日～11月30日は各室の利用可能定員を2分の1に制限し貸出した（グラウンドは除く）。

Ⅱ 生涯学習係

1 しながわ学びの杜（区民学習支援）

- ◆予算額 7,617千円
- ◆目的 学習のきっかけづくりとなるような幅広いジャンルの講座を実施し、行政課題への関心や郷土愛を育むことを目的とする。また、差別のない明るいまちづくりをめざし、人権差別（同和）問題の啓発を主軸に人権尊重教育の充実を図る。
- ◆根拠 社会教育法
- ◆内容 (1) 専門講座（事業開始：昭和50年）

様々な分野の専門家の講義により、系統的に一つのテーマを究める。年間3コース（各6回）行う。

《参加状況（延人員）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
3コース 1,392名	3コース 1,724名	3コース 1,847名	3コース 中止	3コース 390名

(2) 地域講座（事業開始：平成27年）

産業や文化など、日常生活に活かせるきっかけづくりとなるような講座を様々な観点から実施する。年間2コース（各4回）行う。

《参加状況（延人員）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
2コース 169名	2コース 226名	3コース 175名	2コース 中止	2コース 132名

(3) しながわ学（事業開始：平成26年）

立正大学と品川区が協働し、立正大学品川キャンパスにおいて、歴史や文化、自然など様々な分野について学ぶ。10月から11月の平日（夜間）に4回行う。

《参加状況（延人員）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
363名	154名	226名	中止	181名

(4) しながわ塾（事業開始：平成27年）

しながわならではの講座や体験型プログラムを通じ、品川区の魅力や現状について学ぶ。年間に10回行う。

《参加状況（延人員）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
373名	183名	332名	中止	44名

(5) パートナーシップ講座（事業開始：昭和55年）

品川区内の大学・東京都立高等学校・東京都立高等専門学校および近隣区の大学と連携して、各学校の特色を生かし、様々な分野における専門的な講義を行う。（実施大学：昭和大学・杉野服飾大学・清泉女子大学・立正大学・星薬科大学・東京医療保健大学・東京都立産業技術大学院大学・放送大学・明治学院大学・都立産業技術高等専門学校・都立大崎高等学校・都立小山台高等学校・都立八潮高等学校）

《参加状況（延人員）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
3,785名	4,424名	3,690名	2,459名	4,628名

(6) しながわ学びの杜特別講演会（事業開始：平成26年）

現役世代・子育て世代・シニア世代など、あらゆる世代を対象に、生涯学習のきっかけとなる講演会を平日に1回行う。

《参加状況（延人員）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
246名	143名	117名	中止	104名

(7) チャレンジ塾（事業開始：令和4年）

年齢や障害の有無に関わらない学びとして、社会的視野の拡充を目指し、知的障害のある方を対象として実施する。

(8) 講座のインターネット配信（事業開始：平成27年）

実施した講座の中から一部の講座について、YouTubeの品川区公式チャンネル「しながわネットTV」にて、インターネット配信を行う。

(9) 人権啓発・社会同和教育講座Ⅰ（事業開始：昭和55年）

昼コース・夜コース（各3回）、人権差別（同和）問題を主軸に様々な人権を学ぶ機会とする。

《参加状況（延人員）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
574名	279名	282名	134名	113名

(10) 人権啓発・社会同和教育講座Ⅱ（事業開始：平成15年）

東京都中央卸売市場見学（会場：食肉市場）

《参加状況（延人員）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
24名	29名	28名	中止	中止

◆各講座の実施分野等の実績一覧

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
(1)専門講座	船 バートヴェン 浮世絵	明治近代化 チャイナキ 鉄道	世界遺産 メダールゾ 国宝	中止※	江戸の食文化 シューマン 頭痛
(2)地域講座	商店街 エンタメ	品川宿 水辺	しながわ水族館 子育て 大井競馬場	中止※	暮らしに緑 海苔
(3)しながわ学	オリパラ	オリパラ	オリパラ	中止※	明治社会
(4)しながわ塾	地域・文化 社会・体験 ボランティア	地域・文化 社会・体験 ボランティア	地域・文化 社会・体験 ボランティア	中止※	まち歩き
(5)パートナーシップ講座	各校の特色	各校の特色	各校の特色	各校の特色	各校の特色
(6)特別講演会	金田一秀穂氏	増岡弘氏	森末慎二氏	中止※	柏原竜二氏
(7)チャレンジ塾 (令和4年度新規)	—	—	—	—	—
(8)インターネット配信	3本	2本	1本	1本	0本
(9)人権啓発・社会 同和教育講座Ⅰ	人権・音楽	人権・食	人権・漫画	人権・ おしゃれ	人権・ 笑い
(10)人権啓発・社会 同和教育講座Ⅱ	人権・見学	人権・見学	人権・見学	中止※	中止※

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

2 しながわ学びの杜（シルバー大学）

- ◆予算額 14,973千円
- ◆目的 高齢者がいきがいを持ち、心豊かな生活をおくれるよう事業を体系化し、同時に幅広い学習機会を提供する。
- ◆根拠 品川シルバー大学設置に関する要綱
- ◆内容 区内在住の60歳以上の方を対象に、3年制で学ぶ「ふれあいアカデミー」と、趣味や実技を学ぶ「うるおい塾」がある。また、セカンドライフの道しるべとして「生涯現役実現講座」を行う。

(1) ふれあいアカデミー（事業開始：平成5年）

1年目のふれあいコースでは、年間を通して暮らしや文化など幅広く学び、見学会や発表会などで学生間の交流を図る。

2・3年目のいきいきコースでは、歴史や美術などのテーマを各自選択し、前期・後期ごとに連続した内容を学ぶ。

《参加状況（実人員／延人員）》

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
ふれあい コース	159名/ 2,778名	138名/ 2,401名	93名/ 1,675名	中止	76名/ 1,365名
いきいき コース	257名/ 4,561名	265名/ 4,708名	261名/ 4,688名	193名/ 1,689名	92名/ 2,105名

(2) うるおい塾（事業開始：平成5年）

書道・体操・パソコンなどの趣味・実技講座を初心者向けに実施する。10回連続の教室を、春期と秋期に開設する。

《参加状況（実人員／延人員）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
970名/ 8,119名	1,074名/ 9,090名	1,023名/ 8,512名	109名/ 943名	295名/ 2,568名

(3) 生涯現役実現講座（事業開始：平成27年）

人生100年時代を迎え、自分にできる地域貢献とは何か考え、セカンドライフへの入口となる内容を学ぶ。

《参加状況（実人員／延人員）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
33名/ 94名	24名/ 78名	8名/ 29名	中止	29名/ 104名

◆各講座の実施分野等の実績一覧

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
(1)ふれあいアカデミー ふれあいコース	安心安全 介護・環境 経済・芸術 健康・国際 古典芸能 社会・情報 政治・文化 法律・歴史	安心安全 介護保険 科学・経済 芸術・健康 国際 コミュニケーション 社会 消費者 政治 年金生活 文化・文学 法律・歴史	安心安全 介護保険 科学・環境 共生・経済 芸術・健康 国際 古典芸能 コミュニケーション 社会・政治 年金生活 文化・法律 歴史	中止※	安心安全 介護保険 科学・環境 共生・健康 国際・古典芸能 コミュニケーション 社会・人権 入ルーツ 地域社会 年金生活 文化・法律 歴史
(1)ふれあいアカデミー いきいきコース	インフォメーション 健康 源氏物語 コミュニケーション 新聞やニュース 西洋美術 世界遺産 日本の城	グリム童話 健康・環境 品川の歴史 将軍と江戸城 世界と日本 戦国・能楽 幕末の歴史 ライフデザイン	江戸幕府 江戸文化 環境・健康 コミュニケーション 源氏物語 世界と日本 日本の城・能楽 ライフデザイン	現代社会 古典文学 品川の歴史 伝統芸能 薬食術	江戸 江戸から明治 健康・源氏物語 古代ローマ 西洋近代美術史 地理・能楽 美術館と文化遺産
(2)うるおい塾	書道・筆ペン 朗読・油彩画 陶芸・切り絵 折り紙 英語・伊語 SP音源 マツク・囲碁 手編み・紅茶 太極拳・ヨガ 脳トレ・ウォーキング デジカメ・ウエル 史跡巡り コース・PC	書道・ボールペン 朗読・尺子 水彩画・絵手紙 折り紙 英語・伊語 SP音源 囲碁・手編み 紅茶・太極拳 ヨガ・脳トレ ジャズダンス デジカメ ハンドベル 史跡巡り コース・PC	筆ペン・ボールペン 川柳・朗読 水彩画・粘土 折り紙 英語・中国語 SP音源 映画・囲碁 着物リメイク 気功・筋トレ ジャズダンス ストレッチ・園芸 デジカメ・ハーモニカ 史跡巡り コース・PC	ボールペン 水彩画 折り紙 英語・独語 映画 着物リメイク 史跡巡り PC	書道 ボールペン 川柳 水彩画 折り紙 英語・独語 中国語・映画 着物リメイク 史跡巡り マツク 脳トレ 姿勢改善 デジカメ PC
(3)生涯現役 実現講座	地域デビュー ボランティア	地域デビュー ボランティア	セカンドライフ ボランティア	中止※	セカンドライフ 健康長寿

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

3 障害者の学習活動支援

- ◆予算額 8,524千円
- ◆目的 区内在住の軽度の知的障害がある区民を対象に、集団生活をとおして生きる力・働く力を育て社会生活での自立の一助とする。
1. 仲間づくり
 2. 社会性の育成
 3. 生活技術の向上
 4. 余暇の活用

- ◆根拠 社会教育法
日曜サークル青年コース運営要領
日曜サークル自主コース運営要領
日曜サークル成人コース運営要領

- ◆内容 (1) 日曜サークル青年コース（事業開始：昭和58年）
16歳以上30歳未満の方を対象に、グループ活動・趣味講座・宿泊活動などを行っている。年間14回活動し、定員は60名。

《参加状況（実人員／延人員）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
41名／ 492名	42名／ 492名	43名／ 480名	45名／ 70名	42名／ 145名

- (2) 日曜サークル自主コース（事業開始：平成5年）
青年コースに6年以上在籍した方を対象に、外出・宿泊など、グループ活動を行っている。年間13回活動し、定員は40名。

《参加状況（実人員／延人員）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
17名／ 207名	17名／ 205名	19名／ 208名	18名／ 38名	20名／ 64名

- (3) 日曜サークル成人コース（事業開始：昭和63年）
30歳以上の方を対象に、手芸・工芸・調理実習・外出活動・バスハイクなどを行っている。年間14回活動し、定員は20名。

《参加状況（実人員／延人員）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
21名／ 238名	22名／ 251名	17名／ 184名	18名／ 40名	18名／ 46名

Ⅲ 観光係

1 都市型観光プラン推進事業

◆予算額 297,182千円

◆事業開始 平成16年度

◆目的 平成27年度策定した「品川区都市型観光プラン」に基づき、区内の多彩で魅力ある観光資源を活用した「都市型観光」を展開し、来街者の増加とにぎわい創出の効果を高め、地域活力の増大と産業の活性化を促進する。

◆根拠 品川区総合実施計画、品川区都市型観光プラン 他

◆内容

1. 観光資源整備事業

- (1) 観光イベント事業
- (2) しながわみやげPR事業
- (3) しながわ水辺の観光フェスタ分担金
- (4) 他団体との連携事業
- (5) イルミネーション設置事業
- (6) 観光振興協議会等運営事業
- (7) ハタチの龍馬PR事業
- (8) しながわ観光フェア事業
- (9) 地域資源活性化事業補助金
- (10) 観光統計調査・分析事業
- (11) キャナルアートモーメント事業補助金 *新規
- (12) 水辺背後地イベント支援事業 *新規

2. 観光情報発信事業

- (1) しながわ観光情報管理運営事業
- (2) 鉄道会社を活用した情報発信事業
- (3) YouTube を活用した情報発信事業 *新規

3. 観光サービス充実事業

- (1) 観光パンフレット等作製・増刷事業
- (2) まちかど観光案内所事業
- (3) 品川宿交流館運営補助等
- (4) 観光協会運営助成
- (5) 観光客誘致推進事業補助
- (6) しながわ観光大使PR事業

- (7) 東海道品川宿観光PR事業
- (8) 東大井区民集会所内観光情報スペース運営事業
- (9) Info&cafe SQUARE 運営事業分担金
- (10) 南品川観光案内所運営事業
- (11) 東海道品川宿おもてなし事業 *新規
- (12) おもてなし舟運事業 *新規
- (13) 大井第一地区スポット紹介看板設置事業 *新規

4. 外国人観光客誘致事業

- (1) 歩行者用観光案内標識設置・改修事業
- (2) Web媒体による情報発信事業
- (3) ゲストハウス発着ウォーキングツアー事業
- (4) 羽田空港国際線ターミナル情報発信事業
- (5) 羽田空港周辺エリア連携事業

◆執行実績

1. 観光資源整備事業

(1)観光イベント事業

寺社や商店街等の観光資源を巡る散策型イベントおよびガイドが参加者を案内するツアー型のまち歩きを実施する。

□ 実施状況

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
しながわ商店街 謎解きウォーク 11月1日(水) ～25日(土) 7商店街参加 参加者 6,616人	しながわ商店街 謎解きウォーク 10月25日(木) ～11月24日(土) 7商店街参加 参加者 7,250人	しながわ商店街 謎解きウォーク 1月17日(金) ～3月7日(土) 参加者 3,997人	しながわ de オンライン宝探し 1月15日(金) ～3月14日(日) 参加者 6,115人 →オンライン 形式で実施	しながわ商店街 謎解きウォーク 1月14日(金) ～3月6日(日) 参加者 1,971人
初夏のしながわ 水辺のウォーク 6月17日(土) 参加者 38人	水辺の花巡り ウォーク 4月7日(祝) 参加者 26人	江戸から令和へ 旧東海道のまち と建築を歩く 6月22日(土) 参加者 21人	—	—
御殿山・ハツ山 パークスポットめぐり 10月9日(祝) 参加者 29人	明治の暮らしと 文化をたどる 10月8日(祝) 参加者 28人	森の案内人で行く、 八潮の森紅葉散歩 12月8日(日) 参加者 27人	—	—
—	—	品川わくわく マソールめぐり 3月7日(土) →新型コロナウイルス 感染症拡大防止 のため中止	—	—

※令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ツアー型のまち歩きについては実施しなかった。

(2) しながわみやげPR事業

区にゆかりある菓子やグッズを審査の上「しながわみやげ」として認定する。
認定品は、冊子での紹介やイベントでの販売を通じてPRする。

□ 実施状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
募集期間	5月11日 ～随時募集	随時募集	随時募集	随時募集	随時募集
応募数	16件	12件	8件	3件	7件
認定数	10件	10件	7件	3件	7件

(3) しながわ水辺の観光フェスタ分担金

しながわ観光協会や地域の団体と連携し、水辺の賑わい創出につながるイベントを開催する。

□ 実施状況

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
しながわ・おおた 水辺の観光フェスタ 9月30日(土) ・10月1日(日)	しながわ水辺の 観光フェスタ 10月6日(土) ・7日(日)	しながわ水辺の 観光フェスタ 10月5日(土) ・6日(日)	しながわ水辺の 観光フェスタ 10月10日(土) ・11日(日)	しながわ水辺の 観光フェスタ 11月1日(月) ～2月28日(月) ※新規制作した 水辺PRサイトの 更新期間
第16回 風流屋形船ライブ 6月11日(日) 参加者149人	第17回 風流屋形船ライブ 3月10日(日) 参加者276人	冬の桜を眺め る「目黒川クルー ズ」12月23日 (月)・26日(木) 参加者338人	—	—

(4)他団体との連携事業

他団体が訴求できる層への観光PRのため、隣接する大田区や区内に乗り入れる鉄道会社等と連携し、イベントや情報発信を行う。

□ 実施状況

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
<p><電鉄> 車両を活用した 小学生絵画展 5月9日 ～5月27日 展示数 519点 (池上線、多摩川線、 東京モノレール)</p>	<p><大田区> 立会川から池上 本門寺へ「龍馬か ら西郷どんゆか りの地さんぽ」 11月23日(祝) 参加者 24人</p>	<p><大田区> 旧東海道 スタンプラリー 12月10日 ～2月2日 参加者 271人</p>	<p><大田区> しながわ大田 観光マップ作成 →新型コロナウイルス 感染症拡大防止 のため中止</p>	<p><大田区> 合言葉を集める まちあるきイベ ント 11月1日 ～11月30日 参加者 606人</p>
<p><大田区> 旧東海道 スタンプラリー 3月1日 ～3月21日</p>	<p><大田区> 旧東海道 スタンプラリー 9月5日 ～2月20日 3月1日 ～3月21日</p>	<p><大田区> 品川宿～川崎宿 ウォーク 1月26日(日) 参加者 146人</p>	<p><大田区> 東海道品川宿 スタンプラリー →新型コロナウイルス 感染症拡大防止 のため中止</p>	<p><高知県> 生配信イベント 12月19日 延べ視聴数 2,204回</p>
<p><大田区> 品川宿～川崎宿 ウォーク 3月5日(日) 参加者 235人</p>	<p><大田区> 品川宿～川崎宿 ウォーク 3月9日(土) 参加者 133人</p>	<p><大田区> 歴史と商店街 さんぽ 3月8日(日) →新型コロナウイルス 感染症拡大防止 のため中止</p>	<p><品川宿地域> 灯籠の設置 11月21日～ 23日(メガイル ミしながわ区民 デー) 灯籠数 160個</p>	<p><目黒区> 目黒川桜マナー マップ作成 22,700部</p>
<p><電鉄> 外国人向け伝統 文化体験めぐり 7月23日(日) 参加者 99人</p>	<p><電鉄> どんと来い!幕末・ 明治プロジェクト 8月25日 ～11月30日 東急沿線飲食店 を巡るスタンプラリー</p>	<p><電鉄> 木になる電車 へのポスター 掲出 3月3日 ～4月12日予定 紹介スポット: 立会道路、目黒川</p>	<p>—</p>	<p><電鉄> 駅からハ件ゾグ (大崎駅)・ 駅からハ件ゾグ (目黒駅)・ ※ノベルティ 提供の協力</p>
<p><清泉女子大学> 観光パンフレッ トの英語版作成 しながわ水辺 運河マップ 1,000部</p>	<p><清泉女子大学> 観光パンフレッ トの英語版作成 しながわみやげ 3,000部</p>	<p><清泉女子大学> 観光パンフレッ トの英語版作成 品川ミュージア ム街道 2,000部</p>	<p><清泉女子大学> 観光パンフレッ トの英語版作成 なるほど五反田 マップ 2,000部</p>	<p><清泉女子大学> 観光パンフレッ トの英語版作成 東海道エリア 3,000部 マンホールマップ 2,000部</p>

(5) イルミネーション設置事業

冬季の集客資源として、また、街への賑わい創出のため、イルミネーションを設置する。

□ 実施期間

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
大井町駅前 (約 17 万球)	10月28日 ～1月8日	10月27日 ～1月6日	10月26日 ～1月13日	10月31日 ～1月11日	10月30日 ～1月10日
目黒川沿い (約 24 万球)	11月10日 ～1月8日	11月9日 ～1月6日	11月8日 ～1月5日	新型コロナウイルス 感染症拡大防止 のため、中止	12月10日 ～2月6日
西小山駅前 (約 2.5 万球)	2月10日 ～3月18日	2月9日 ～3月17日	2月7日 ～3月15日	2月5日 ～3月21日	2月4日 ～3月21日

※目黒川周辺の電球数は実行委員会設置分を除く

(6) 観光振興協議会等運営事業

「品川区観光振興協議会」を設置し、都市型観光に関する課題の整理、検討を行い、関係団体間の「顔の見える関係」の促進および迅速な情報共有を図る。

□ 開催状況

		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
協議会		2回	2回	1回	3回	1回
専門 部会	水辺活用部会	3回	5回	2回	3回	3回
	ショートトリップ [®] 推進部会	3回	1回	2回	3回	2回
	国際化対応部会	合同開催	合同開催	合同開催	合同開催	合同開催
	情報発信強化部会	3回	1回	2回	3回	2回

(7)ハタチの龍馬PR事業

区にゆかりある坂本龍馬をモチーフとした品川区オリジナルキャラクター「ハタチの龍馬」を活用し、観光情報の発信や連携協定を結ぶ高知県等との自治体連携企画を行う。

※ハタチの龍馬は、明治150周年記念事業にて制作

□ 実施状況

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
パンフレット 「品川ゆかりの幕末・明治の偉人たち」増刷 10,000部	「ハタチの龍馬」 動画3本制作 1話：ハタチの龍馬 2話：しながわ花海道 3話：伊藤博文墓所	「ハタチの龍馬」 動画2本制作 4話：大森貝塚 5話：歴史館、東小路	「ハタチの龍馬」 動画2本制作 6話：西小山、品川寺 7話：御殿山下、天王洲	「ハタチの龍馬」 動画2本制作 8話：大崎駅周辺、居木神社 9話：杉野学園衣裳博物館
京都市「大政奉還150周年記念参画都市サミット」PRコーナー出展 10月13～15日	上欄動画のパンフレット 作製 5,000部	上欄動画のパンフレット 作製 5,000部	上欄動画のパンフレット 作製 5,000部	上欄動画のパンフレット 作製 5,000部
まち歩き 洗足池～立会川 11月11日(土) 参加者 38人	「明治維新 in 品川宿」 ・品川宿交流館パネル展示 ・まち歩き 9回 ・シンポジウム 50名参加 ・冊子作製 10,000部	Twitter 開設、更新 ＜投稿内容＞ 観光地、店舗、連携自治体とのコラボ投稿	Twitter 更新 ＜投稿内容＞ 観光地、店舗、連携自治体とのコラボ投稿	Twitter 更新 ＜投稿内容＞ 観光地、店舗、連携自治体とのコラボ投稿
成人式ブース 出展 「二十歳の龍馬と二十歳の約束」 フォトスポット 1月8日(祝)	「龍馬ゆかりの地を巡るスタンプラリー」 10月7日(日) 参加者 220名	—	高知県と連携した動画制作 ＜内容＞ 両自治体のキャラクターによる観光地PR	高知県、福井県坂井市と連携した動画制作 ＜内容＞ 各自治体のキャラクターによる観光地PR

(8) しながわ観光フェア事業

秋季に開催されるイベント（区主催イベント含む）での観光PRブースの出展やノベルティの配布により地域の賑わいを創出する。

□ 実施状況

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
9月23日（土） ～10月29日 （日） 〈区主催〉 えばら観光フェア 10月21～22日	9月29日（土） ～10月27日 （土） 〈区主催〉 えばら観光フェア 10月20日	9月28日（土） ～10月26日 （土） 〈区主催〉 えばら観光フェア 10月19日	10月11日（日） 〈区主催〉 にしこやまつり 10月11日	10月9日（土） ～10月30日 （土） 〈区主催〉 にしこやまつり 10月16日
〈出展イベント〉 ・しながわ宿場 まつり ・しながわ、 おおた水辺の 観光フェスタ ・しながわ夢さん橋 ・戸越銀座 ハロウィン ・大井町ハロウィン	〈出展イベント〉 ・しながわ宿場 まつり ・しながわ水辺の 観光フェスタ ・しながわ夢さん橋 ・立会川龍馬通り 繁栄会イベント ・体育の日イベント ・戸越銀座 ハロウィン ・大井町ハロウィン	〈出展イベント〉 ・しながわ宿場 まつり ・しながわ水辺の 観光フェスタ ・しながわ夢さん橋 ・大井町ハロウィン	〈出展イベント〉 ・しながわ夢さん橋	〈出展イベント〉 ・しながわ夢さん橋 ・大井町ハロウィン

(9) 地域資源活性化事業補助金

地域の団体（商店街除く）による地域資源を活かしたイベントを支援する。観光イベントとして根づくことを目的とし、最長4年間の継続的な補助（補助率は逡減）を実施する。

□ 補助件数

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
補助事業	12件	9件	10件	2件	4件

※令和元年度で新規受付終了とした。

(10) 観光統計調査・分析事業

訪区者へのアンケートを基にした来訪満足度や消費額等の調査と、携帯会社が保有するGPS情報を基にしたエリア別滞在者数や訪区者の属性等の調査を行う。

□ 実施状況

	3年度
来街者 アンケート調査	<調査期間> 11月末～12月末 <調査場所> 8か所 <取得件数> 325件 <来訪満足度> 29% (大変満足)
GPSを活用した 観光客動向調査	<取得期間> 元年4月～3年7月 <調査場所> 39か所

2. 観光情報発信事業

(1) しながわ観光情報管理運営事業

しながわ観光協会ホームページや SNS に区の観光スポットやイベント等を掲載する。

□ 実施状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
追加データ数	645	401	391	97	155
アクセス者数	96,632人	241,891人	1,079,361人	763,663人	1,049,474人
ページビュー数	294,880件	608,517件	1,794,940件	1,109,665件	1,512,728件

(2) 鉄道会社を活用した情報発信事業

鉄道網が充実している区の特徴を活かし、車両や駅構内への広告掲出やパンフレット配架により、観光情報をPRする。

□ 実施状況

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
浜松町駅 観光PRコーナー へのパンフレットの 配架 4月1日 ～3月31日	浜松町駅 観光PRコーナー へのパンフレットの 配架 4月1日 ～3月31日	浜松町駅 観光PRコーナー へのパンフレットの 配架 4月1日 ～3月31日	浜松町駅 観光PRコーナー へのパンフレットの 配架 4月1日 ～3月31日 大井競馬場前駅 観光パンフレット の配架 8月6日 ～3月31日	浜松町駅、 大井競馬場前駅 観光PRコーナー へのパンフレットの 配架 4月1日 ～3月31日 JR4駅・都営地 下鉄5駅への パンフレットの配架 7月19日 ～9月18日 東京メトロ3駅へ のパンフレットの配架 7月15日 ～9月29日
東京モノレール 車両への広告 9月23日 ～10月26日 掲出回数 417往復分	東京モノレール 車両への広告 9月29日 ～10月28日 掲出回数 420往復分	東京モノレール 車両への広告 掲出回数 420往復分 羽田空港第一ターミ ナル駅柱への広告 9月28日 ～10月27日	—	東京モノレール 車両への広告 10月1日 ～10月31日 羽田空港第一ターミ ナル駅柱への広告 10月1日 ～11月14日

3. 観光サービス充実事業

(1) 観光パンフレット等作製・増刷事業

観光スポット、歴史資源、グルメ等の紹介パンフレットを作製、増刷する。

□ 作製・増刷状況

単位：部

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
しながわ観光マップ	25,000	20,000	20,000	10,000	10,000
東海道品川宿なるほどマップ	10,000	10,000	—	8,000	10,000
五反田なるほどマップ	—	3,000	—	—	—
荏原なるほどマップ	—	5,000	—	5,000	10,000
東海道七福神マップ	5,000	3,000	—	5,000	3,000
五反田・大崎・目黒 なるほどマップ	—	—	5,000	11,000	10,000
しながわパワースポット巡り	—	3,000	5,000	—	—
目黒川沿いの歴史をたどる	—	5,000	—	—	—
水辺のみどりと花めぐり	3,000	3,000	—	—	—
目黒川・天王洲を巡る	5,000	—	—	—	—
城南五山めぐり	5,000	—	—	—	—
しながわの水辺 運河マップ	—	—	6,000	3,000	—
しながわ水辺 ウォーク&クルーズ※R3 新規	—	—	—	—	10,000
ミュージアムマップ	5,000	5,000	7,000	—	—
荏原七福神マップ	—	3,000	—	3,000	3,000
幕末・明治の偉人たち	10,000	5,000	10,000	—	—
組曲「しながわ物語」を巡る	5,000	—	—	—	—
しながわ旅本(多言語含む)	35,500	—	10,000	5,000	5,000
品川達人(多言語含む)	25,000	35,000	29,000	10,000	35,000
しながわ百景ウォークマップ (多言語含む)	—	17,300	13,000	10,000	10,000
ナイトライフ(多言語含む)	—	—	30,000	5,000	—
マンホールマップ※R3 新規	—	—	—	—	17,000
バス路線マップ※R3 新規	—	—	—	—	3,000
しながわみやげ	—	—	—	—	10,000
五十三次 東海道	—	—	—	—	15,000

(2) まちかど観光案内所事業

店舗や商店街事務所等を「まちかど観光案内所」として登録する。案内所には、パンフレットラックを設置し、観光パンフレットを配架する。

□ 設置状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
登録件数	59ヶ所	61ヶ所	63ヶ所	65ヶ所	66ヶ所

(3) 品川宿交流館運営補助等

品川宿エリアの観光案内施設の運営に係る費用を補助する。

- ・施設 品川宿交流館本宿お休み処（北品川2-28-19）
- ・開設 平成21年1月2日
- ・開館時間 10時～16時
- ・休館日 月曜日

□ 来館状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
来館者数	18,569人	17,676人	21,302人	7,194人	10,425人

(4) 観光協会運営助成

しながわ観光協会の運営に係る費用を補助する。

- ・施設 しなかんPLAZA（大井1-14-1）
- ・開設 平成23年7月20日
- ・開館時間 9時30分～17時00分
- ・休館日 日曜日、祝日、12/29～1/3

□ 来館状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
来館者数	6,187人	11,791人	9,081人	5,442人	6,705人

(5) 観光客誘致推進事業補助

しながわ観光協会が主体的に実施するイベントや情報発信、観光案内所の利用調査に係る費用等を補助する。

□ 実施状況

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
・北品川問屋場 来場者調査	・北品川問屋場 来場者調査	・北品川問屋場 来場者調査	・オンラインツアーの実施 ・北品川問屋場 来場者調査	・しながわ de 屋形船サステナブルクルーズモニターツアーの実施 ・北品川問屋場 来場者調査

(6) しながわ観光大使PR事業

しながわ観光大使シナモロールを活用した情報発信、地域イベントへの出演のほか、事業の訴求力を高める目的で、全庁的に冊子やチラシ等に観光大使のイラストを活用する。

□ 実施状況

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
・イベント出演 13回 ・暑中見舞いキャンペーン ・切手シート作製 ・グッズ作製 ・キービジュアル作製 ・各パソフレットでの活用	・イベント出演 12回 ・品川区オリジナルカレンダー制作 成り上がり & ダンス ・グッズ作製 ・SNSキャンペーン ・各パソフレットでの活用	・イベント出演 8回 ・品川区3競技 応援キャラクターとのコラボPR ・本庁授乳室装飾 ・グッズ作製 ・各パソフレットでの活用	・イベント出演 3回 ・観光スポットPR動画作製 ・品川区3競技 応援キャラクターとのコラボPR ・グッズ作製 ・各パソフレットでの活用	・イベント等出演 2回 ・観光スポットPR動画作製 ・品川区3競技 応援キャラクターとのコラボPR ・グッズ作製 ・各パソフレットでの活用

(7) 東海道品川宿観光PR事業

品川宿の魅力を伝える写真展やまち歩き、ワークショップ等を実施する。

□ 実施状況

2年度	3年度
・品川宿交流館での写真展 (テーマ：昭和中期の水辺と南馬場)	・品川宿交流館での写真展 (テーマ：品川神社と北馬場界隈)
・まち歩き3回	・まち歩き2回
・PR動画作製3本	・PR動画作製4本

(8) 東大井区民集会所内観光情報スペース運営事業

勝島エリアにおける観光情報の発信を強化するため、東大井区民集会所の観光案内情報スペースを運営する。

□ 実施状況

2年度	3年度
・観光パンフレット、マップの配架	・観光パンフレット、マップの配架
・モニター放映	・モニター放映

(9) Info&cafe SQUARE 運営事業分担金

荏原エリアの喫茶機能を設けた観光案内施設について、しながわ観光協会と共同で運営する。

- ・施設 Info&cafe SQUARE (スクエア荏原内)
- ・開設 平成30年11月10日
- ・開館時間 10時00分～17時00分
- ・休館日 水曜日、12/29～1/3

□ 来館状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
来館者数	—	5,887人	11,919人	12,824人	14,875人

(10)南品川観光案内所運営事業

昭和初期に交番として開設され、当時の意匠を残す希少な建物を観光案内所として運営する。

- 施設 南品川櫻河岸 まちなか観光案内所（南品川 1-3-4）
- 開設 令和 4 年 4 月 2 日 ※令和 3 年度 3 月にプレオープン
- 開館時間 10 時 00 分～17 時 00 分
- 休館日 火曜日、水曜日、金曜日、日曜日、12/29～1/3

4. 外国人観光客誘致事業

(1) 歩行者用観光案内標識設置・改修事業

来訪者の利便性向上のため、観光案内標識を設置する。破損、老朽化した標識は改修する。

□ 実施状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
新規設置	2基	—	—	—	—
改修・修繕	1基	7基	3基	6基	1基

(2) Web媒体による情報発信事業

Facebook やインフルエンサーのブログ等のWeb媒体に、区の観光PR記事を掲載する。

□ 実施状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
発信媒体	ジ ョ ャ ヲ ト ラ ヴ ェ ル	ジ ョ ャ ヲ ト ラ ヴ ェ ル	①ジ ョ ャ ヲ ト ラ ヴ ェ ル ②GOOD LUCK TRIP	—	①ジ ョ ャ ヲ ト ラ ヴ ェ ル ②GOOD LUCK TRIP
主な対象	タイ、台湾	タイ、台湾	①タイ、台湾 ②台湾、中国、 バトム、米国	—	①台湾 ②台湾、中国
記事掲載数	4記事	4記事	①12記事 ②6記事	—	①3記事 ②37記事
閲覧数	36,451	43,736	①12,226 ②3,241,428	—	①1,604 ②1,503

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を中止とした。

(3) ゲストハウス発着ウォーキングツアー事業

東海道品川宿周辺で開催される地域イベントに参加できるツアーを実施する。
ツアーの様子は SNS で国内外に発信する。

□ 実施状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
ツアー回数	12回	10回	10回	配信：10回	①実地：5回 ②配信：2回
総参加者	91人	85人	87人	182人 (視聴者)	①20人 ②535人 (視聴者)
SNS 閲覧数	57,615	36,184	36,986	12,437	2,172

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、配信で実施した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、実地と配信の両形式で実施した。

(4) 羽田空港国際線ターミナル情報発信事業

区外の観光案内所で、観光パンフレットの配架や観光PR動画の放映等を行う。

□ 実施状況

30年度	元年度	2年度	3年度
東京駅「TIC TOKYO」 JNTO 認定観光案内所 ・パンフレット配架 ・施設内モニター動画配信	東京駅「TIC TOKYO」 JNTO 認定観光案内所 ・パンフレット配架 ・施設内モニター動画配信	東京駅「TIC TOKYO」 JNTO 認定観光案内所 ・パンフレット配架 ・施設内モニター動画配信	—
渋谷「Q'S EYE」 スクランブル交差点 ・歩行者への動画放映	渋谷「WANDER COMPASS SHIBUYA」 ・パンフレット配架 ・ポスター掲出	渋谷「WANDER COMPASS SHIBUYA」 ・パンフレット配架 ・ポスター掲出	渋谷「WANDER COMPASS SHIBUYA」 ・パンフレット配架 ・ポスター掲出
羽田空港国際線ターミナル ・パンフレット配架	羽田空港国際線ターミナル ・パンフレット配架	羽田空港国際線ターミナル ・パンフレット配架	羽田空港国際線ターミナル ・パンフレット配架

※令和3年度までは「区外観光案内所を活用した情報発信事業」として、羽田空港の駅以外の観光案内所も活用していたが、令和4年度からは羽田空港の駅のみとした。

(5) 羽田空港周辺エリア連携事業

羽田空港周辺の自治体（大田区、川崎市）と連携し、広域的な観光 PR を行う。

□ 実施状況

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
主な対象	タイ、台湾	タイ、台湾	台湾、韓国	—	中国、ベトナム
実施事業	パンフレット作製 旅行博出展 プロガー招請	パンフレット作製 旅行博出展 プロガー招請	パンフレット作製 フリーパ-ハ-への 記事掲載	—	日本旅行の情報サイトへの 記事掲載
連携団体	<ul style="list-style-type: none"> ・大田区 ・川崎市 ・成田市 ・京浜急行(株) ・京成電鉄(株)他 	<ul style="list-style-type: none"> ・大田区 ・川崎市 ※成田空港周辺の自治体等が抜け、羽田空港周辺の座組となった。	<ul style="list-style-type: none"> ・大田区 ・川崎市 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・大田区 ・川崎市

※ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業中止とした。

2 フィルムコミッション事業

- ◆予算額 16,230千円
- ◆事業開始 平成21年度（広報広聴課より移管）、平成29年度（予算化）
- ◆目的 品川区が登場する映像作品の制作支援および当該作品のPRにより、ロケ地や周辺観光スポットへの訪問の促進を図る。
- ◆内容
 - ・ロケ地の相談対応（ロケ地紹介、撮影許可申請等）
 - ・ロケ現場の立ち会い
 - ・ホームページ「しなロケ」の運用（ロケ地PRコラム、ロケ地紹介）
 - ・PR用動画の制作

□ 実施状況

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
対応件数 20件	対応件数 42件	対応件数 51件	対応件数 85件	対応件数 68件
ホームページ 閲覧数 4,960	ホームページ 閲覧数 5,721	ホームページ 閲覧数 68,661	ホームページ 閲覧数 99,870	ホームページ 閲覧数 123,882
・しなロケ（品川区フィルムコミッション）のホームページ開設	・品川区が関連する映画の監督インタビュー動画制作	・ロケ地紹介マップ（区内撮影の映画）作製 ・「第10回ロケーションジャパン大賞」へのノミネート ・ロケーションPR動画制作	・フィルムコミッションホームページとしての平均掲載順位1位を獲得 ・ホームページのリニューアル ・ロケ地PRコラムの構成強化（作品のイラストを掲載） ・キネカ大森でのメディア向けPR動画完成報告会実施	・ニュースアプリ「スマートニュース」にロケ地PRコラムの配信を開始 ・ロケ地PRコラムが、Google検索結果の最上位に掲載

Ⅳ 文化センター

1 文化センター運営費

◆予算額 546,523千円

(内訳：維持運営 535,802千円、事業 10,721千円)

◆目的 文化センターの維持、円滑なる運営をし、区民に文化・スポーツ活動の場を提供する。

◆根拠 品川区立文化センター条例(昭和47年度)
品川区立文化センター条例施行規則

1-(1) 文化センター維持運営

◆予算額 535,802千円

◆施設内容

	所在地 電話番号	開館年月	改築年月	延床面積	保守点検日 毎月休館	休館
五反田 文化センター	西五反田6-5-1 Tel.3492-2451 Fax3492-7551	S41.2	S57.7 H22.10	4,703.80㎡	第4月曜日	年末年始
荏原 文化センター	中延1-9-15 Tel.3785-1241 Fax5702-2843	S45.11	H3.3	4,276.48㎡	第4月曜日	
東品川 文化センター	東品川3-32-10 Tel.3472-2941 Fax3472-2950	S47.7	H4.7 R2.6	2,695.48㎡	第1日曜日	
旗の台 文化センター	旗の台5-19-5 Tel.3786-5191 Fax5702-2846	S47.9	H2.3 H21.2	1,466.72㎡	第4日曜日	
南大井 文化センター	南大井1-12-6 Tel.3764-6511 Fax5493-7286	S51.5	H17.4 H21.10	2,073.12㎡	第4日曜日	

※東品川文化センターは、施設大規模改修により延べ床面積が減少した。

◆利用状況（利用件数）

年度			五反田	荏原	東品川	旗の台	南大井	全体
29年度	有料	一般	4,963	1,024	606	577	260	7,430
		減額	4,342	3,502	5,175	3,352	3,562	19,933
	免除	3,121	1,614	2,580	517	1,578	9,410	
	合計	12,426	6,140	8,361	4,446	5,400	36,773	
30年度	有料	一般	4,678	1,369	689	552	335	7,623
		減額	4,106	3,609	4,854	3,360	3,650	19,579
	免除	3,136	1,712	2,579	454	1,730	9,611	
	合計	11,920	6,690	8,122	4,366	5,715	36,813	
元年度	有料	一般	4,552	1,306	338	583	388	7,167
		減額	3,887	3,544	1,822	3,152	3,674	16,079
	免除	3,056	1,801	1,089	537	2,016	8,499	
	合計	11,495	6,651	3,249	4,272	6,078	31,745	
2年度	有料	一般	2,346	543	226	195	223	3,533
		減額	1,433	1,908	1,425	1,453	2,395	8,614
	免除	1,685	846	1,150	439	1,101	5,221	
	合計	5,464	3,297	2,801	2,087	3,719	17,368	
3年度	有料	一般	3,992	821	392	559	414	6,178
		減額	2,473	3,231	3,184	2,005	2,853	13,746
	免除	2,789	395	2,276	528	1,500	7,488	
	合計	9,254	4,447	5,852	3,092	4,767	27,412	

※東品川文化センターの令和2年度利用状況（利用件数）は、令和2年9月1日リニューアルオープンしてからの集計である。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月8日～6月7日は貸出休止、令和3年1月8日～3月31日は夜間貸出休止を行った。また、令和2年6月8日以降は各室の利用可能定員を3分の1に制限し貸出した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年4月1日～4月14日、10月1日～10月24日および令和4年1月21日～3月21日は午後9時まで貸出、令和3年4月15日～4月26日および6月21日～9月30日は午後8時まで貸出、4月27日～5月11日は貸出休止、5月12日～6月20日は夜間貸出休止を行った。また、令和3年4月1日～9月30日（貸出休止期間を除く）は各室の利用可能定員を3分の1に制限し、10月1日～11月30日は各室の利用可能定員を2分の1に制限し貸出した。

1-(2) 文化センター事業

◆予算額 10,721 千円

◆内 容

(1) プラネタリウム【五反田文化センター】 予算額 7,997 千円

・目 的 区民の生涯学習の一環として、天文学習の機会を提供し、天体や宇宙に関する興味・関心を高める。

・事業内容 一般投影 土・日・祝日 各3回

①11:00 (親子向け)

②13:30 (一般向け)

③15:30 (一般向け)

団体投影 平日(月～金) 祝日・第4月曜日を除く
小・中学校、保育園、幼稚園等に投影
※10名以上の団体(事前予約制)

天体観望会 月1回開催

特別投影 月1回開催

ヒーリングプラネタリウム 月1回開催

天文講演会 年2回(夏・冬)開催

星空と音楽のタペ それぞれ年2回(夏・冬)開催

夏休み天文工作教室 夏休み期間中、2回開催

お昼のくつろぎプラネタリウム 毎週水・木 11:35～11:50

五反田宇宙ミュージアム 9月11日(土)～9月12日(日)

以下の事業を新型コロナウイルスの影響により中止

特別投影 月1回開催

天文講演会 年2回(夏・冬)開催

・執行実績 <一般投影・団体投影入場者数>

年 度	一般投影		団体投影		合 計
29年度	361回	10,684人	124回	5,203人	15,887人
30年度	362回	9,681人	124回	5,477人	15,158人
元年度	332回	9,411人	101回	4,262人	13,673人
2年度	198回	4,022人	31回	877人	4,899人
3年度	349回	7,927人	51回	1,435人	9,362人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月1日～6月30日は投影を休止した。7月1日以降は3分の1に人数を制限し再開した。また、プロジェクター機器交換工事のため、令和2年11月24日～令和3年1月31日は投影を再休止した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員を3分の1に人数を制限し投影をした。また、10月1日以降は定員を2分の1に人数制限を緩和し、12月1日以降は人数制限を解除した。

(2) 温水プール【荏原文化センター】

予算額 2,724 千円

*温水プール開放

- 事業内容 一般区民を対象に、団体貸切および一般開放を行っている。
- 執行実績 <温水プール開放入場者数>

年 度	団体貸切		一般開放	合 計
29年度	667件	25,273人	20,259人	45,532人
30年度	778件	31,213人	21,840人	53,053人
元年度	730件	31,824人	23,412人	55,236人
2年度	250件	6,053人	17,194人	23,247人
3年度	667件	16,440人	18,866人	41,843人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月1日～6月30日は全面休場した。7月18日以降は人数を制限し再開した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年4月27日～5月31日は全面休場した。6月1日以降は人数を制限し再開した。

*水泳教室

- 目 的 正しい泳法の習得と水中運動を通じて健康の維持・増進、相互のふれあいを深め、あわせてプール利用者の増加を図る。
- 事業内容 チャレンジコース 対象年齢16～74歳 19回コースを年2回
シルバーコース 対象年齢60歳以上 10回コースを年2回

• 執行実績 <水泳教室参加者数>

年 度	チャレンジコース		シルバーコース		水泳教室合計
29年度	36回	709人	20回	576人	1,285人
30年度	38回	811人	20回	601人	1,412人
元年度	35回	1,038人	20回	624人	1,662人
2年度	19回	400人	10回	255人	655人
3年度	34回	639人	20回	490人	1,129人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前期（4～10月）は中止、後期（11～3月）は人数を制限し実施した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前期（4～10月）、後期（11～3月）は人数を制限し実施した。また、前期チャレンジコースは、19回から15回に縮小して実施した。

V 品川歴史館

1 歴史館運営費

- ◆ 予算額 777,342 千円
(内訳:維持運営 30,132 千円、事業 15,546 千円、リニューアル経費 731,664 千円)
- ◆ 開館年月 昭和 60 年 5 月
- ◆ 目的 品川歴史館の円滑な維持運営を行う。
歴史資料の収集・保存・公開・調査研究および普及・生涯学習に関わる事業を推進する。
- ◆ 根拠 品川区立品川歴史館条例、品川区立品川歴史館条例施行規則
品川区立品川歴史館専門委員設置要綱
品川区立品川歴史館展示解説ボランティア募集要領

1-(1) 歴史館維持運営

- ◆ 予算額 30,132 千円
- ◆ 内容
 - (1) 施設
 - 所在等 〒140-0014 大井 6-11-1
Tel3777-4060 Fax3778-2615
 - 延床面積 2,426.044 m²
 - 休館日 月曜日・祝日(日曜日と重なった場合と特別展等開催期間中は開館)・祝日が月曜日の場合、その翌日も休館・年末年始・展示替期間
 - ※大規模改修工事のため令和 4 年 7 月 1 日から令和 6 年春頃(予定)まで休館。
 - (2) 常設展示
 - 原始・古代から近代までの品川の歴史を実物資料、模型や映像で見ることができる。
 - ・第 1 展示室 原始古代から近世の品川
 - ・第 2 展示室 近現代の品川、コーナー展示
 - ・2F コーナー展示 モース博士と大森貝塚コーナー
 - (3) 品川歴史館専門委員
 - 資料収集や調査・展示その他の事業について専門的な見地から指導助言など

を行う。

(4) 歴史資料の収集・保存・調査研究

◆ 執行実績

(1) 観覧者数

年度	展示開館日数	観覧者数
29	275日	13,175人
30	284日	13,978人
元	279日	11,474人
2	228日	9,014人
3	257日	12,801人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月4日～6月1日は休館した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年4月27日～5月31日は休館した。

(2) 施設利用者数

年度	書院	講堂	合計
29	2,218人	3,857人	6,075人
30	1,525人	4,805人	6,330人
元	1,591人	3,560人	5,151人
2	212人	1,910人	2,122人
3	556人	2,328人	2,884人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年4月4日～8月31日は貸出休止、令和3年1月8日～3月31日は夜間貸出休止を行った。また、令和2年9月1日以降は利用可能定員を書院は25人、講堂は30人に制限し貸出した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和3年4月27日～5月31日は貸出休止、令和3年6月1日～6月21日まで夜間貸出休止を行った。また、令和3年4月1日～11月30日（貸出休止期間除く）は利用可能定員を書院は25人、講堂は30人に制限し貸出した。

1-(2) 歴史館事業

◆ 予算額 15,546千円

◆ 内容

(1) 古文書入門講座・歴史講座の開催

・ 古文書入門講座

歴史館収蔵資料等を解説することを通して、古文書の読み方を教授する。

- 歴史講座
品川の歴史をテーマに、多角的な視点から学習する。

(2) 展示解説ボランティア

利用者へのサービス向上と生涯学習ボランティア活動を推進する。

(3) 図書資料室の運営

品川に関わる歴史図書資料を公開し、郷土史研究に備える。

※大規模改修工事のため令和4年7月1日から令和6年春頃（予定）まで利用休止。

(4) 巡回展

大規模改修工事休館中、品川の歴史に関する展示を区内各地域で行う。

- 荏原文化センター（荏原地区イベント事業の一環）

10月21日（金）～11月1日（月）

- 品川区役所3階渡り廊下

12月5日（月）～12月23日（金）

(5) 図書の刊行

品川歴史館紀要を刊行する。

◆ 執行実績

(1) 令和3年度各種講座

- 歴史講座「江戸名所御殿山誕生秘話」

3月12日（土） 全1回 受講者数47名

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の講座を中止とした。

- 古文書入門講座
- 親子歴史講座

(2) 刊行図書等

紀要36号

絵はがき2種「品川／川瀬巴水」、「チンチン京浜電車／竹内重雄」

1-(3) 歴史館特別展

◆ 予算額 0千円

※大規模改修工事に伴う休館のため特別展および企画展は休止。

◆ 内 容

(1) コーナー展示

「品川歴史館をふりかえる～大規模改修に向けて～」

期 間：令和4年3月19日(土)～6月30日(木)

「品川用水の痕跡をたどる」

期 間：令和4年3月19日(土)～6月30日(木)

◆ 執行実績

(1) 特別展「変わりゆく品川の風景」

期 間：令和3年10月9日(土)～12月5日(日)

特別展記念イベント

・展示解説

「江戸と東京の名所・品川」

10月16日(土) 参加者数31人

「関東大震災前後の品川」

11月13日(土) 参加者数30人

「写真が記録した品川の発展」

12月5日(日) 参加者数42人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、記念講演会および記念茶会を中止とした。

コーナー展「1964 東京オリンピックと品川」

期 間：令和3年3月27日(土)～10月3日(日)

コーナー展「品川、桜花爛漫～江戸時代の花見と観光～」

期 間：令和3年3月27日(土)～6月13日(日)

子ども歴史展示コーナー「どう変わった？身のまわりの便利な道具」

期 間：令和3年7月11日(日)～10月3日(日)

コーナー展「大正時代の風景～郷土画家竹内重雄のスケッチから」

期 間：令和3年12月11日(土)～1月30日(日)

子ども歴史展示コーナー「どう変わった？身のまわりの便利な道具」

期 間：令和3年12月11日(土)～1月30日(日)

企画展「品川用水」

期 間：令和4年2月5日(土)～3月13日(日)

(2) 刊行図書

図録「変わりゆく品川の風景」

(3) 展示観覧者数

平成 29 年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「大崎・五反田―徳川幕府直轄領の村々―」	49日 3,561人
コーナー展「茶室『松滴庵』と江戸時代大井の桜」	85日 3,461人
コーナー展「大政奉還 150 年記念 大政奉還の建白者・山内容堂」	209日 10,280人
子ども歴史展示コーナー 「はっけん！！むかしの本-今とはちがう？和本のせかい-」	53日 2,378人
企画展「災害と品川」	38日 1,896人

平成 30 年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「明治維新-そのとき品川は-」	49日 4,663人
子ども歴史展示コーナー 「体験しよう！いろいろな道具-くらし・旅・学び・遊び-」	54日 2,430人
企画展「戸越と小山-山路治郎兵衛の筍栽培と足跡-」	80日 3,130人
企画展「幕末の動乱を生きぬいた武士（もののふ）たち -旗本京極家の家臣永坂家文書の紹介-」	32日 1,723人

令和元年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「中世寺院と品川―妙国寺の歴史と寺宝―」	48日 3,580人
子ども歴史展示コーナー「暮らしの中の灯り」	54日 2,128人
企画展「品川の縄文時代」	32日 1,403人

令和 2 年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「広がる品川臨海部―新地開発から八潮地域の誕生まで」	55日 3,439人
コーナー展「品川を走る―東京オリンピック・パラリンピック 1964、2020」	109日 2,959人※
コーナー展「品川、桜花爛漫～江戸時代の花見と観光～」	109日 2,959人※
コーナー展「描かれた品川～明治・大正・昭和の版画から～」	37日 989人

企画展「収蔵資料紹介 東海道品川宿の商人たち」	32日 1,677人
-------------------------	------------

※令和元年度（令和2年3月21日～31日）の日数・観覧者数を含む

令和3年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「変わりゆく品川の風景」	50日 4,677人
子ども歴史展示コーナー 「どう変わった？身のまわりの便利な道具」	68日 2,110人
コーナー展「1964 東京オリンピックと品川」	129日 3,532人※
コーナー展「品川、桜花爛漫～江戸時代の花見と観光～」	38日 997人※
コーナー展「大正時代の風景～郷土画家竹内重雄のスケッチから」	39日 1,569人
子ども歴史展示コーナー 「どう変わった？身のまわりの便利な道具」	39日 1,569人
企画展「品川用水」	32日 2,784人

※令和2年度（令和3年3月27日～31日）の日数・観覧者数を含む

1-(4) リニューアル経費

◆ 予算額 731,664千円

◆ 目 的

開館から36年以上が経過し、施設の更新時期を迎えることから、大規模改修工事および展示内容のリニューアルを実施し、設置目的である、郷土資料の保存・活用と区民文化の向上という役割に加え、観光資源としてより活用できるような施設をめざす。

◆ 内 容

- (1) 大規模改修工事
- (2) 展示リニューアルにかかる展示物製作
- (3) 茶室大規模修繕工事
- (4) 収蔵資料および図書等の搬出・外部倉庫預入

◆ 執行実績

令和元年度：品川歴史館リニューアル基本計画策定

令和2～3年度：品川歴史館施設改修および展示設計

2. スポーツ推進課

スポーツ推進課

目 次

事務分掌	1
他課との連携事業	1
事務事業	
Ⅰ 地域スポーツ推進係	
1 地域スポーツ支援	2
2 地域スポーツ施設開放	7
3 野外活動事業	8
4 区民スポーツ大会	8
5 スポーツ交流事業	9
6 体育館運営経費	10
7 公園運動施設費	11
8 品川区スポーツ協会助成	12
Ⅱ 少年少女スポーツ担当	
1 少年少女スポーツ普及事業	17
2 キャンプ場運営事業	23
Ⅲ スポーツ振興担当	
1 地域スポーツ支援	24
2 オリンピック・パラリンピックスポーツ等振興事業	25
3 公園運動施設費	32

事務分掌

I 地域スポーツ推進係

- 1 生涯スポーツの計画、普及および推進に関すること。
- 2 スポーツおよびレクリエーションに係る助言、指導および関係団体の育成に関すること。
- 3 スポーツ推進委員に関すること。
- 4 地域スポーツ事業の推進に関すること。
- 5 体育館事業に関すること。
- 6 公園の有料運動施設等の受付等に関すること。
- 7 公益財団法人品川区スポーツ協会との連絡調整に関すること。
- 8 課内他係に属しないこと。

II 少年少女スポーツ担当

- 1 少年少女スポーツ事業の推進に関すること。

III スポーツ振興担当

- 1 シティマラソン大会に関すること。
- 2 プロスポーツ団体との連携およびその支援に関すること。
- 3 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーに係る事業その他のスポーツ振興を通じた地域活性化に関すること。

他課との連携事業

* スポーツ交流事業

「水と緑の市町村との交流事業」と連携

品川区スポーツ協会を通し、交流先の山北町「丹沢湖マラソン」へ選手を派遣。

* 品川宿地域おもてなし事業（文化観光課から執行委任）

ホッケーマスターズワールドカップ開催時に海外からの来場者に対して地域と一体となったおもてなし事業を展開する。

I 地域スポーツ推進係

1 地域スポーツ支援

◆予算額 43,701 千円

◆目的 区民の生涯にわたる自主的なスポーツ・レクリエーション活動の環境を整備し、地域スポーツの振興を行う。

◆根拠 スポーツ基本法第21条・22条・24条・32条
第3期スポーツ基本計画
品川区スポーツ推進計画
品川区スポーツ推進委員に関する規則

◆内容

(1) 地域スポーツの推進（事業開始：昭和57年度）

身近な地域で区民がスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、全体事業（品川区を1単位とした事業）を実施する。事業の企画および運営はスポーツ推進委員会が行う。

※令和元年度までは、コミュニティスポーツ・レクリエーション活動推進委員会が事業の企画および運営を行い、各種事業（全体事業・合同事業・地区事業）を実施していたが、全地区に地域スポーツクラブが設立した令和2年度からは、全体事業（子どもスポーツフェスタなど）のみ実施している。

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
1,110人	616人	657人	中止	中止

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

(2) 地域スポーツクラブ事業（事業開始：平成19年度）

地域が主体となり運営する地域スポーツクラブを通じ、個人・障害者などのスポーツ活動を推進し、地域の活性化と地域づくりを目指し、区民が気軽にスポーツに参加できる環境を整える。令和2年3月に大井・八潮地区に「大井八潮地域スポーツクラブ TOYS」が設立し、区内全域に4つの地域スポーツクラブの設置が完了した。

① 地域スポーツクラブ「スポクラ・しながわ」（平成22年3月設立）に委託
・スポーツ大会（ソフトバレーボール大会、ウォーキング大会など）

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
768人	913人	1,086人	309人	205人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

・各種スポーツ教室（フリースポーツ、太極拳、トリム体操など）

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
2,857人	2,788人	2,210人	698人	525人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

- ② 地域スポーツクラブ「荏原B地域スポーツクラブ」(平成27年3月設立)に委託

・スポーツ大会(バスケットボール大会、グラウンド・ゴルフ大会など)

《参加状況(延)》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
479人	596人	604人	234人	191人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

・各種スポーツ教室(フリースポーツ、卓球、テニスなど)

《参加状況(延)》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
4,551人	4,801人	4,440人	1,896人	3,074人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

- ③ 地域スポーツクラブ「地域クラブ ebaraA」(平成30年3月設立)に委託

・スポーツ大会(ソフトバレーボール交流大会など)

《参加状況(延)》

30年度	元年度	2年度*	3年度*
445人	580人	中止	56人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止(令和3年度は一部実施)。

・各種スポーツ教室(親子体操・キンボールスポーツ・ノルディックウォーキング・文化教室など)

《参加状況(延)》

30年度	元年度	2年度*	3年度*
3,145人	4,214人	1,016人	1,527人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

- ④ 地域スポーツクラブ「大井八潮地域スポーツクラブ TOYS」(令和2年3月設立)に委託

・スポーツ大会(スポーツフェスティバルなど)

《参加状況(延)》

2年度*	3年度*
中止	中止

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

・各種スポーツ教室(ヨガ・バウンドテニス・ソフトバレーボールなど)

《参加状況(延)》

2年度*	3年度*
630人	753人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

⑤ 地域スポーツクラブ交流事業（事業開始：令和3年度）

4 地区の地域スポーツクラブでの交流事業を実施し、各クラブ間の連携および協力体制を培い、区全体として地域スポーツ推進の機運醸成を図る。

《参加状況（延）》

	2年度*	3年度
地域スポーツクラブ 対抗スポーツ大会	中止	64人 (ポッチャ競技実施)
地域スポーツクラブ 合同スポーツ体験会	中止	中止*

*令和2年度から新規事業として実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

(3) 高齢者スポーツの普及（事業開始：平成5年度）

・いきいきウオーキング

高齢者がスポーツに親しみ、継続できるプログラムを提供する。

※品川区スポーツ推進委員会に委託

※年3回実施。区内および近隣区を歩く。(約7～10km程度)

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
657人	915人	591人	226人	188人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、第1回および第3回は中止。

(4) スポーツ推進委員（事業開始：都 昭和32年、品川区 昭和37年）

青少年対策地区委員会／（公財）品川区スポーツ協会／トリム体操連盟／区／地域スポーツクラブから推薦を受け、区から委嘱を受けた非常勤公務員。定員50人。スポーツ・レクリエーション活動の推進、地域スポーツ組織の育成など生涯スポーツ社会の実現に向けて活動する。

① 地域スポーツ事業の受託

地域スポーツ推進事業、いきいきウオーキング、学校プール夏季一般開放等

② スポーツ推進委員会杯

パパママバレーボール大会・ソフトバレーボール大会など、参加者の交流を目的に品川独自のルールを工夫して、スポーツ競技の振興を図る。

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度
816人	709人	672人	中止	258人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

③ スポーツ団体との連携

区民のスポーツ大会、マラソン大会などへの協力

④ 研究大会への参加

関東研究大会（主催：関東スポーツ推進委員協議会 他）、全国研究大会（主催：公益社団法人全国スポーツ推進委員連合 他）などへの参加

(5) 障害者スポーツの充実（事業開始：平成28年度）

障害のある人もない人も、いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツを楽しむことのできる地域社会を目指す。

- ・障害者スポーツチャレンジデーの実施（令和4年9月17日実施予定）

※ふくしまつりと合同開催

《参加状況（ふくしまつり参加者含む）》

30年度	元年度	2年度*	3年度*
3,502人	5,400人	中止	中止

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

- ・ユニバーサルスポーツフェスタの実施

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
176人	161人	281人	中止	29人

*令和2年度および令和3年度の第2回は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

- ・障害者水泳大会の実施

※（公財）品川区スポーツ協会に委託

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
40人	40人	37人	中止	中止

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

- ・障害者フライングディスク教室の実施

《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度*	3年度*
81人（5回）	35人（3回）	19人（1回）	35人（1回）

*令和2年度の第1・2回および令和3年度の第2・3回は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

- ・fun run & walk の実施

知的障害者を対象とし、屋外で楽しく走ったり、歩いたりできる教室

《参加状況（延）》

元年度	2年度	3年度
25人（3回）	54人（4回）	70人（5回）

- ・障害者スポーツ指導者派遣事業の実施（事業開始：令和4年度予定）
区内の福祉施設等に障害者スポーツ指導員等を派遣し、気軽に楽しめるスポーツ体験を行う。

2年度*	3年度*
中止	中止

*令和2年度から新規事業として実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

(6) しながわ体操（事業開始：平成29年度）

日本体育大学が考案した日体体操を基に、「しながわ体操」が完成。
より身近で気軽にスポーツができる環境づくりを目指す。

【普及活動】

- ・令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、しながわ体操出前教室事業中止。

(7) スポーツデビュープログラム（事業開始：令和3年度）

日中帯に利用ができる世代(子育て世代や高齢者)向けの初心者教室を実施し、スポーツ活動の普及を図る。

① 初心者硬式テニス教室

《参加状況（延）》

	2年度*	3年度
参加者数	中止	84人（7回）
記帳利用者数	中止	5人

*令和2年度から新規事業として実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

② 初心者バドミントン教室（令和4年度 新規）

※（公財）品川区スポーツ協会に委託

2 地域スポーツ施設開放

◆予算額 326,971 千円

◆目的 区民の地域スポーツ活動の振興を図るため、区内施設を開放する。

◆根拠 スポーツ基本法第13条、品川区立学校施設使用条例

◆内容

(1) 学校施設等の開放

社会教育関係団体および地域団体に、学校教育に支障のない範囲で学校施設を開放し、区民のスポーツ活動を推進する。

・施設開放

日曜日・祝日・学校休業日は全日、平日は夜間を開放する。

《参加状況(延)》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
676,980人	666,068人	670,238人	467,314人	645,987人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

・夜間校庭開放(ナイター)(有料)

夜間照明を整備し、校庭を夜間(19時~21時)開放する。

種目は、ソフトボール・テニス・サッカーなど。実施校 16校

《参加状況(延)》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
56,475人	68,422人	62,847人	51,275人	42,102人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

(2) 学校スポーツ開放

スポーツの場として、種目を指定し開放する。実施校 10校

・テニスは、社会教育関係団体を対象に、中学校2校の日曜日・祝日・学校休業日の昼間の時間帯を開放する。

・夏季の学校プールを一般区民に開放する。

《参加状況(延)》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
2,008人	2,248人	2,538人	716人	1,350人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施(学校プール夏季一般開放事業は中止)。

(3) 学校温水プール開放(事業開始:平成18年度)

学校温水プールを区民に年間を通して開放する。

実施校 日野学園/戸越台中学校/八潮学園/品川学園/豊葉の杜学園

《参加状況(延)》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
241,359人	244,704人	205,246人	84,234人	126,113人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

※【令和4年度】日野学園温水プールは1月4日から2月28日まで(予定)、工事の影響で開放休止(照明LED化工事等)。

(4) 八潮公園多目的広場の開放（事業開始：昭和59年度）

学校、社会教育関係団体等がスポーツに有効活用する。

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
237団体 17,973人	219団体 17,409人	176団体 14,776人	188団体 11,842人	183団体 10,455人

3 野外活動事業

- ◆予算額 1,772千円
- ◆事業開始 昭和54年7月
- ◆目的 区民が日帰りや宿泊を伴うキャンプ教室を通じて、自然に接し親しむことで、その後の自主的な野外活動につなげられるよう機会や場の提供を図る。
- ◆根拠 スポーツ基本法第24条
- ◆内容 平成28年度より、みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場にて初心者キャンプ教室、ひだまりの里キャンプ場（山北町）にてファミリーキャンプ教室を実施。令和4年度は、みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場を期間限定で一般開放する初心者キャンプ体験事業の実施を予定（初心者キャンプ教室は廃止）。

《参加状況（延）》

	30年度	元年度	2年度	3年度*
初心者キャンプ教室（2回）	17組 56人	13組 48人	11組 36人	中止
ファミリーキャンプ教室	9組 28人	9組 29人	中止*	中止

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

4 区民スポーツ大会

- ◆予算額 22,960千円
- ◆事業開始 昭和26年
- ◆目的 区民のスポーツの祭典として、日頃の成果を発揮するとともに、参加者間の親睦を図り、区民スポーツの振興を図る。
- ◆根拠 スポーツ基本法第22条
- ◆内容

・品川区民スポーツ大会

※（公財）品川区スポーツ協会と共催、年4季で開催する。

（春季）21種目、（夏季）3種目、（秋季）25種目、（冬季）4種目

※マラソン大会は、平成30年度・令和3年度は会場が使用できなくなったため中止、令和元・2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
12,704人	12,293人	11,876人	23人	5,371人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部種目中止（令和2年度はクレー射撃以外の種目は中止）。

• 都民体育大会への派遣

品川区民スポーツ大会等で優秀な成績を収めた選手を派遣する。

派遣予定者は、300人程度。

《派遣状況(延)》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
334人	331人	301人	中止	5人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止または一部種目中止。

• 都民生涯スポーツ大会への派遣

派遣予定者は、200人程度

《派遣状況(延)》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
145人	182人	213人	63人	10人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止または一部種目中止。

• 都民スポレクふれあい大会への派遣

派遣予定者は、60人程度

《派遣状況(延)》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
55人	49人	55人	中止	中止

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

5 スポーツ交流事業

◆予算額 87千円

◆事業開始 昭和63年から派遣開始

◆目的 「水と緑の市町村との交流事業」の一環としてスポーツを通じて、地元選手との交流、親睦を図るとともにスポーツの普及とレベルアップを図る。

◆内容

• 丹沢湖マラソンへの選手派遣

区民マラソン大会等の上位入賞者(10名程度)を山北町主催の丹沢湖ハーフマラソン大会に派遣する。

※(公財)品川区スポーツ協会に委託

《参加状況(延)》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
11人	10人	8人	中止	中止

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

6 体育館運営経費

- ◆予算額 303,929千円
- ◆事業開始 総合体育館：昭和50年度、戸越体育館：昭和34年度
- ◆目的 体育館の円滑な管理運営を行うとともに、区民の健康や体力の維持増進を目的に体育館利用の促進を図る。
- ◆根拠 品川区立体育館条例 品川区立体育館条例施行規則
- ◆内容

総合体育館・戸越体育館の施設の維持管理のほか、誰もが気楽に運動できるよう、各種スポーツ教室の開催、社会教育関係団体等区民への施設の貸出業務、区民スポーツ大会への会場提供などを行い、区民のスポーツ・レクリエーションの振興を図る。
 ※平成18年度より（公財）品川区スポーツ協会を指定管理者として管理運営を委託
 ※令和4年度は、総合体育館の照明器具 LED 化工事、可動式バスケットボール更新工事（部品交換）、給水ポンプユニット更新工事、事務室床改修工事、戸越体育館の競技場倉庫扉改修工事等を予定。

(1) 施設利用状況

貸切利用件数

《総合体育館》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
1,710件	3,140件	2,610件	1,990件	1,472件

《戸越体育館》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
2,802件	1,677件	2,730件	2,172件	1,961件

(2) スポーツ教室事業

① スポーツ教室

- ・少年少女教室 ・初心者教室 ・高齢者（シルバー）教室・障害者教室・
- スポーツ講習会

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
8,984人	6,069人	6,448人	626人	1,929人

② フリー利用（16種目）

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
41,380人	45,391人	47,449人	13,649人	27,499人

③ 体育の日記念事業

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
688人	828人	954人	74人	中止

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業規模縮小または中止。

7 公園運動施設費

- ◆予算額 72,864 千円
- ◆事業開始 平成13年度
- ◆目的 公園の有料運動施設等を区民のスポーツ活動の拠点として利用促進を図る。
- ◆内容
 - ・軟式野球場 天王洲公園、八潮北公園、品川南心頭公園
 - ・少年野球場 子供の森公園、しながわ区民公園、鮫洲運動公園
 - ・庭球場 東品川公園、八潮北公園、しながわ区民公園、しながわ中央公園
 - ・弓道場 東品川公園
 - ・サッカー場 天王洲公園
 - ・フットサル場 八潮北公園
 - ・多目的広場 しながわ中央公園
 - ・屋外プール しながわ区民公園
 - ・スケートボード場 八潮北公園

《施設利用状況》

利用状況 (延)		29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
野球場	天王洲	2,194 回	2,154 回	1,942 回	1,290 回	1,559 回
	八潮北	1,011 回	1,019 回	995 回	756 回	875 回
	南心頭	811 回	860 回	696 回	556 回	599 回
少年野球場	区民公園	1,526 回	1,618 回	1,582 回	1,130 回	1,469 回
	子供の森	670 回	760 回	665 回	659 回	859 回
	鮫洲運動	793 回	740 回	721 回	609 回	789 回
庭球場	中央公園	3,770 回	3,837 回	3,686 回	2,665 回	3,497 回
	八潮北	6,194 回	7,158 回	7,034 回	5,797 回	6,887 回
	東品川	1,576 回	1,572 回	1,493 回	1,586 回	1,587 回
	区民公園	6,646 回	6,801 回	6,691 回	4,860 回	6,426 回
弓道場	貸切	345 回	409 回	386 回	271 回	313 回
	個人	4,876 人	4,782 人	4,717 人	3,343 人	4,159 人
サッカー場 (天王洲)		1,248 回	1,824 回	1,750 回	1,576 回	1,852 回
ミニサッカー場 (南心頭)		1,082 回	1,072 回	1,182 回	887 回	956 回
ミニサッカー場 (八潮北)		557 回	520 回	531 回	487 回	513 回
ミニサッカー場 (鮫洲運動)		91 回	223 回	196 回	201 回	242 回
フットサル場 (八潮北)		588 回	1,688 回	1,673 回	1,447 回	1,543 回
多目的広場 (中央公園)		1,057 回	1,019 回	1,020 回	634 回	1,012 回
プール (区民公園)		15,407 人	19,969 人	18,113 人	9,682 人	11,552 人
スケートボード場 (八潮北)		1,144 人	2,462 人	3,149 人	4,507 人	4,678 人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

※令和3年度より区民公園プールの利用は事前予約とし、予約システムを導入。

※令和4年度にボルダリングウォールの新設工事をしながわ中央公園内にて実施。

(令和5年度から運用開始予定)

※令和4年12月から少年サッカー場の新設工事をしながわ区民公園内にて実施。

(令和5年7月末に工事完了予定)

8 品川区スポーツ協会助成

◆予算額 77,679 千円

◆事業開始 平成 7 年（設立年月 平成 6 年 3 月）

◆目的

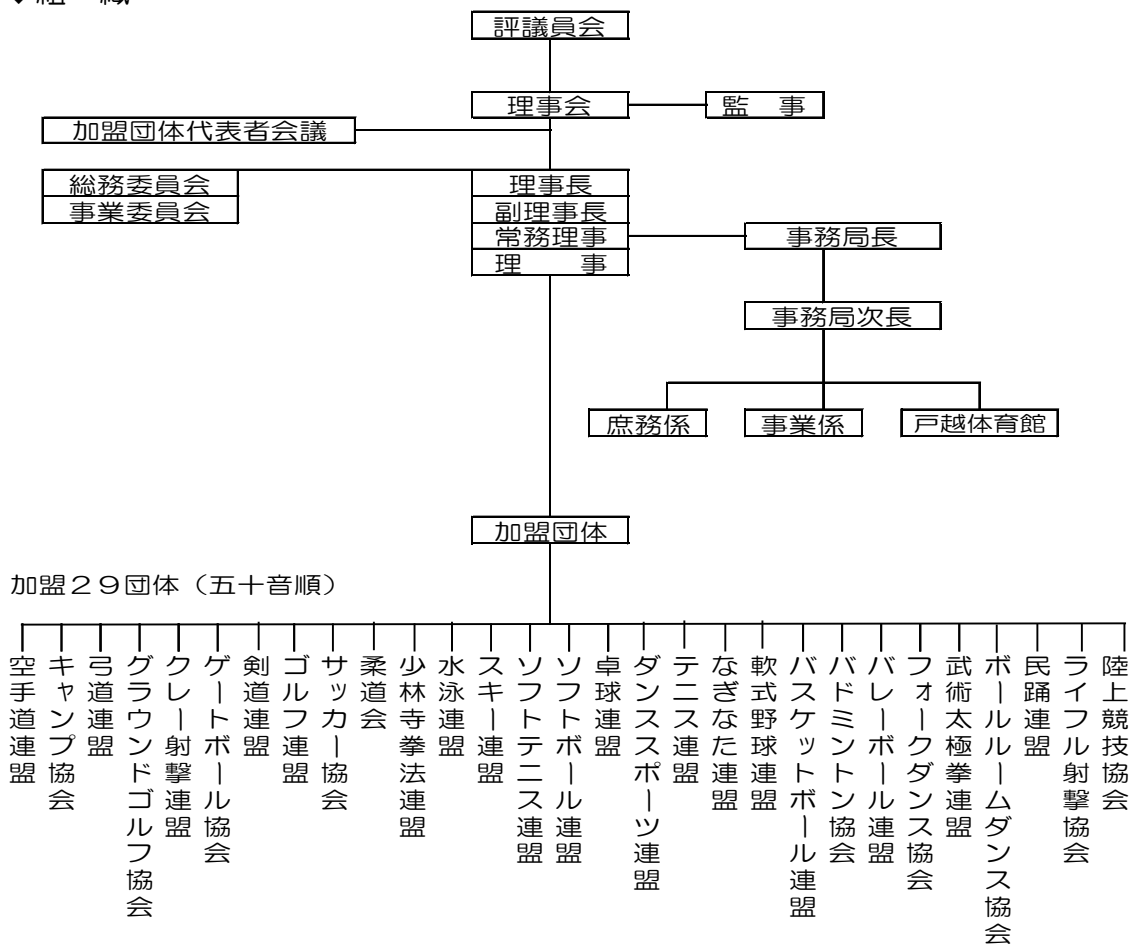
公益財団法人品川区スポーツ協会の健全な運営と発展を図るため、同協会に対し、必要な助成を行い、もって区のスポーツ振興に資する。

◆沿革

品川区スポーツ協会は、平成 6 年 3 月 29 日、区民の体力向上とレクリエーションの振興をめざして活動してきた品川区体育協会と品川区レクリエーション協会とが一体となり、財団法人として設立された。

スポーツ協会は、品川区内におけるスポーツ及びレクリエーションの普及、振興を図り、誰でも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、区民の心身の健全な発達と明るく豊かな地域社会の形成に寄与することを目的としている。平成 18 年度からは、区立体育館（総合体育館・戸越体育館）の指定管理者となり、管理運営にあたっている。また平成 24 年 4 月からは、公益財団法人となり、さらなる公益事業の推進に取り組んでいる。

◆組織



◆事業内容

(1) 自主事業

① 体育、スポーツおよびレクリエーションの各種教室ならびに大会の開催

事業名	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
1.体育の日記念イベント	1回	3,073人	1回	3,179人	1回	2,219人	1回	74人	中止	
2.ゴルフ教室	8回	104人	8回	128人	6回	84人	5回	40人	8回	79人
3.スキー教室	2回	14・32人	2回	14・16人	1回	23人	中止		1回	17人
4.なぎなた教室	8・8	13・14人	6・6	16・15人	6・6	12・12人	6回	11人	6回	10人
5.ジュニアゴルフ教室	8回	20人	4回	16人	4回	12人	-	-	-	-
6.ジュニアソフトテニス教室	8回	29人	18回	31人	18回	31人	4回	16人	7回	27人
7.民謡教室	1・1	39・37人	1・1	32・23人	1・1	31・11人	中止		1・1	39・44人
8.フォークダンス教室	4回	32人	3回	32人	4回	32人	中止		中止	
9.ホールルームダンス教室	16・16	40・45人	16・16	45・39人	16・16	38・43人	12回	37人	9・16	32・25人
10.ボウリング教室	5・5	11・11人	5・5	12・8人	5・5	20・14人	5回	15人	5回	19人
11.初級バドミントン教室	5回	40人	5回	35人	5回	29人	5回	29人	5回	23人
12.マスターズ(年代別) バドミントン大会	1回	36人	1回	36人	1回	36人	中止		中止	
13.マスターズ(年代別) 水泳大会	1回	195人	1回	202人	1回	168人	中止		中止	
14.マスターズ(年代別) ラージボール卓球大会	1回	105人	1回	98人	1回	70人	中止		中止	
15.マスターズ(年代別) 9人制バレーボール大会	1回	254人	1回	225人	中止	-	中止		中止	
16.マスターズ(年代別) ソフトバレーボール大会	1回	106人	1回	96人	1回	103人	中止		中止	
17.ジュニアバドミントン教室	9回	42人	22回	37人	22回	44人	6回	20人	8回	43人
18.ジュニア卓球教室	20回	37人	21回	37人	21回	42人	5回	16人	9回	27人
19.ジュニア弓道教室	6回	9人	6回	8人	6回	8人	中止		中止	
20.親子ボウリング教室	1回	37人	1回	49人	1回	60人	中止		中止	
21.少女サッカー教室	8回	145人	-	-	-	-	-	-	-	-
22.かけっこ教室	4回	56人	4回	73人	4回	66人	中止		2回	34人
23.鉄棒教室	4回	33人	4回	27人	4回	35人	-	-	-	-
24.ウォーキング&ストレッチ講座	1回	11人	2回	10人	4回	19人	中止		-	-
25.ノルディックウォーキング講座	4回	18人	4回	15人	-	-	-	-	-	-
26.シニアバウンドテニス競技会					1回	61人	中止		1回	31人
27.初心者バウンドテニス教室					5回	96人	中止		中止	

※17～19・21・24・25は(公財)東京都体育協会との共催事業

※数字併記欄は前期・後期の数字

※「中止」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止箇所。

※「-」は、年度当初より事業の実施予定がなかった箇所。

②スポーツ団体助成事業

スポーツ振興のため活動する協会加盟団体への助成事業

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
助成金交付 27 団体	助成金交付 27 団体	助成金交付 27 団体	助成金交付 26 団体	助成金交付 22 団体

③広報誌発行

機関紙「スポーティフルライフ」の発行

「事業のお知らせ（各連盟年間事業計画書）」の発行

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 3 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回

④功労者の顕彰

顕彰事業 体育功労者・優良団体の表彰

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰

(2) 品川区との共催事業

○区民スポーツ大会

日頃スポーツに親しむ区民が、スポーツの祭典として成果を競うとともに、一堂に会して親睦を深め、区民スポーツの振興に寄与することを目的として実施している。

(3) 品川区からの委託事業

①区立体育館管理運営

17 年度までは管理運営を委託、18 年度から指定管理者となる。

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
総合体育館施設貸切件数(有料)	1,710 件	3,140 件	2,610 件	1,990 件	1,472 件
戸越体育館施設貸切件数(有料)	2,802 件	1,677 件	2,730 件	2,172 件	1,961 件
総合体育館利用人数	118,793 人	221,491 人	191,036 人	89,477 人	108,193 人
(内訳) 一般他利用人数	46,268 人	80,104 人	54,828 人	14,935 人	28,972 人
団体貸切人数	72,525 人	141,387 人	136,208 人	74,542 人	79,221 人
戸越体育館利用人数	113,433 人	56,430 人	96,121 人	46,025 人	70,152 人
(内訳) 一般他利用人数	33,559 人	17,201 人	24,871 人	9,126 人	17,931 人
団体貸切人数	79,874 人	39,229 人	71,250 人	36,899 人	52,221 人

②体育館事業

指定管理者の業務として実施している。

●スポーツ教室

初歩的技術の習得、健康、体力の維持増進、仲間づくりを目的とした
スポーツ教室

○少年少女教室（小・中学生対象）

スポーツを通じ、健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

○初心者教室

スポーツを通じ、健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

○シルバー教室

60歳以上の区民対象。健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

○障害者教室

健康、体力づくり、仲間づくりを進めるとともに、水中運動の楽しさを学ぶため、スポーツ指導を実施。

○スポーツ講習会

健康、体力づくりを呼びかけ、ニーズに対応した種目の講習会を行う。

●フリー利用

気軽に運動できるようスポーツのフリー利用を実施している。また、参加者の要望に応じ技術指導を行えるよう指導員を配置している。

③学校温水プール一般開放

総合体育館と併設する日野学園温水プール管理運営業務をスポーツ推進課から委託し、プール開放を実施している。

	29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
日野学園	一般 36,289人	一般 36,877人	一般 35,168人	一般 10,676人	一般 24,918人
	団体 37,010人	団体 32,038人	団体 27,967人	団体 7,680人	団体 14,356人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

④野外活動指導業務

初心者キャンプ教室・ファミリーキャンプ教室をスポーツ推進課から委託し開催している。また、指定管理者事業としてキャンプ用品の貸し出しを行っている。

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
初心者キャンプ教室（2回）	17組 61人	17組 56人	13組 48人	11組 36人	中止*
ファミリーキャンプ教室	9組 31人	9組 28人	9組 29人	中止*	中止*
キャンプ用品の貸し出し （4月～3月）	テント 387張	テント 355張	テント 96張	テント 4張	テント 35張

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

⑤夏季小学校プール指導業務 ※学務課から委託

夏休み等の学校プールでの児童への水泳指導（対象：当該校の児童）を実施している。

	29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度
区立小学校	37校 7/21~8/31	37校 7/21~8/31	37校 7/21~8/31	中止	37校 7/21~8/31

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

⑥スポーツ交流 ※スポーツ推進課から委託

区民マラソン大会等の上位入賞者（10名程度）を山北町主催の丹沢湖ハーフマラソン大会に派遣している。

	29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
丹沢湖マラソン大会	11/26 11人派遣	11/25 10人派遣	11/24 8人派遣	中止	中止
区民マラソン上位入賞者	(4人)	(6人)	(2人)		

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

⑦ぜん息児水泳教室 ※健康課から委託

ぜん息児が水に親しむ機会を提供する水泳教室を開催している。

	29年度	30年度	元年度	2年度*	3年度*
健康教室	6回 延 164人	6回 延 194人	5回 延 128人	中止	中止
教室	5回 延 134人	5回 延 179人	5回 延 126人	中止	中止

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

⑧スポーツデビュープログラム ※スポーツ推進課から委託

（令和4年度 新規）

総合体育館にて、日中帯に利用ができる世代（子育て世代や高齢者）向けの初心者バドミントン教室を実施する。

Ⅱ 少年少女スポーツ担当

1 少年少女スポーツ普及事業

(1) 少年少女スポーツ大会

◆予算額 3,412 千円

◆目的 少年少女の健全育成のため、各種のスポーツ・レクリエーション事業を行う。
また、少年少女各種スポーツ大会を実施し、仲間づくりを通じて肉体的・精神的な健全育成を図る。

◆根拠 スポーツ基本法第21条
品川区文化芸術・スポーツ振興ビジョン
少年少女スポーツ振興プログラム

◆内容

①少年野球大会

「区長杯」と「教育長杯」の各少年野球大会を品川区少年野球連盟と共催

「防犯少年野球大会」として4地区の各防犯協会と共催

参加状況(延)

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度*	令和3年度	
区長杯	71チーム	1,044人	67チーム	1,006人	65チーム	1,008人	中止	中止*	
教育長杯	11チーム	169人	9チーム	153人	8チーム	130人	中止	9チーム	177人
防犯少年	77チーム	1,135人	76チーム	1,131人	73チーム	1,113人	中止	69チーム	1,022人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

②少年少女サッカー大会

「区長杯」と「教育長杯」の各少年少女サッカー大会を品川区少年サッカー連盟と共催

参加状況(延)

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度*	令和3年度	
区長杯	28チーム	600人	27チーム	580人	29チーム	600人	中止	27チーム	540人
教育長杯	34チーム	450人	34チーム	450人	34チーム	430人	中止	中止*	

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

③小学生バレーボール大会

「区長杯小学生卒業記念バレーボール大会」と「教育長杯バレーボール新人大会」の各小学生バレーボール大会を品川区小学生バレーボール連盟と共催

参加状況(延)

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度*	令和3年度	
区長杯	12チーム	150人	10チーム	135人	中止		中止	13チーム	145人
教育長杯	11チーム	145人	12チーム	147人	13チーム	135人	中止	14チーム	147人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

④ミニバスケットボール大会

「教育長杯」のミニバスケットボール大会を品川区ミニバスケットボール連盟と共催
参加状況（延）

令和3年度		
教育長杯	14チーム	152人

（２）少年少女スポーツ開放

- ◆予算額 477千円
- ◆事業開始 昭和52年4月
- ◆目的 スポーツ活動の場として、学校校庭・地域広場等を開放する。
- ◆根拠 スポーツ基本法第13条 品川区立学校施設使用条例
スポーツ開放実施要綱
品川学園校庭少年少女スポーツ開放（昼間の部）実施要綱
品川区立ひらさん広場（多目的広場）地域利用実施要綱

◆内容

①荏原平塚学園校庭開放

実施種目を野球（小中学生を対象とするものに限る）とし、社会教育関係団体を対象に学校の教育活動に支障をきたさない範囲において、日曜日・祝日・学校休業日の午前9時から午後4時までを開放する。

利用状況（延）

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*
3,308人	3,415人	8,802人	4,882人	13,494人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

②品川学園校庭少年少女スポーツ開放（事業開始：平成24年）

少年野球（品川区少年野球連盟所属団体が行なうものに限る）および少年サッカー（品川区少年サッカー連盟所属団体が行なうものに限る）を対象に土曜日（第二グラウンドのみ）・日曜日・祝日の午前9時から午後7時の時間帯を開放する。

利用状況（延）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*
少年野球	3,150人	3,050人	2,700人	1,806人	2,966人
少年サッカー	2,700人	2,540人	2,800人	2,513人	5,267人
合計	5,850人	5,590人	5,500人	4,319人	8,233人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

③ひらさん広場（多目的広場）地域利用（事業開始：平成25年9月）

利用対象は少年野球チーム（品川区少年野球連盟に所属するチームに限る）および少年サッカーチーム（品川区少年サッカー連盟に所属するチームに限る）、グラウンド・ゴルフチーム（品川区グラウンド・ゴルフ協会に所属するチームに限る）、および平塚地区町会。利用時間は土曜日（第1、第3土曜日は午後のみとする）・日曜日・祝日は午前8時30分から午後5時30分。

利用状況（延）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*
少年野球	5,232人	5,375人	5,030人	4,860人	6,990人
少年サッカー	1,879人	3,000人	2,229人	1,790人	2,678人
グラウンド・ゴルフ	2,867人	2,925人	2,620人	2,550人	3,235人
各町会	54人	116人	68人	69人	74人
合計	10,032人	11,416人	9,947人	9,269人	12,977人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

(3) 青少年健全育成表彰

- ◆予算額 297千円
- ◆事業開始 平成元年
- ◆目的 少年野球、少年少女サッカー、小学生バレーボール、ミニバスケットボール等の青少年のスポーツ活動において、育成者を表彰することにより青少年の健全育成に携わる指導者層の拡大につなげる。
- ◆根拠 品川区青少年健全育成者（スポーツ）感謝状贈呈要綱
- ◆内容
 - ①普通感謝：10年以上健全育成に携わった指導者
 - ②特別感謝：普通感謝を受けた後、引き続き15年以上継続して健全育成に携わった指導者

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別
野球	22人	7人	12人	5人	19人	5人	4人	1人	16人	5人
サッカー	2人	2人	3人	0人	5人	1人	5人	3人	4人	1人
バレーボール	0人	1人	0人	1人	1人	0人	0人	0人	2人	1人
ミニバスケットボール	1人	0人	0人	0人	0人	0人	3人	0人	1人	0人
合計	25人	10人	15人	6人	25人	6人	12人	4人	23人	7人

(4) ジュニアスポーツ拡大・定着プロジェクト

◆予算額 12,201 千円

◆目的 子どものスポーツに親しむ習慣や意欲を養うことで、積極的にスポーツをする子としない子どもの二極化を解消し、体力の向上を図るとともにジュニアスポーツの裾野の拡大とスポーツ習慣の定着を図る。

◆内容

①全国大会出場者支援事業

- ・予算額 1,525 千円
- ・事業開始 平成 28 年 4 月
- ・根拠 品川区全国大会出場助成金交付要綱
- ・助成内容 18 歳以下の少年少女が東京都大会等の予選、選考会を経て文化・スポーツの全国大会に出場する際、助成金を交付する。

◇対象者 区内在住か在学の個人および団体

◇助成金 個人 1 万円 団体 1 万円×大会要項に記されている人数

交付状況 (延)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
個人	42 件	72 件	42 件	9 件	33 件
団体	1 件	3 件	3 件	3 件	5 件

②チャレンジスポーツ事業

- ・予算額 1,691 千円
- ・事業開始 平成 29 年 4 月
- ・事業内容 子どもが「体を動かすことの楽しさ」「自分の得意な動き」を体感できる事業を実施する。

◇親子スポーツ教室

親子でコミュニケーションをとりながら体を動かす楽しさを知る。

対象：3 歳児～小学一年生と保護者のペア

参加状況

平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度*
17 組 34 人	17 組 20 人	20 組 40 人	12 組 24 人	中止

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

◇チャレンジスポーツ教室

鉄棒、跳び箱、ボール投げなど子どもが苦手と言われている種目のコツを習得し、出来るようになる喜びを知る。

対象：①小学 1～2 年生コース ②小学 3～4 年生コース

参加状況（延）

平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*
各コース全8回 596人	各コース全8回 571人	各コース全8回 409人	各コース全8回 322人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部中止。

◇小学生8種目スポーツ体験教室

軟式野球・サッカー・ソフトテニス・卓球・バドミントン・柔道・剣道・空手道等の多くのスポーツを体験し、得意な種目を見つける。

対象：小学1～4年生

参加状況（延）

平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*
全8回 133人	全8回 157人	—	—

*会場の都合等により実施なし。

◇新体操教室

ダンスの要素を入れ、体を動かす楽しさを知る。

対象：4歳～小学4年生

参加状況（延）

平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*
全8回 132人	全8回 138人	中止	中止

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

③スポーツ指導者養成事業

- ・予算額 530千円
- ・事業開始 平成29年4月
- ・根拠 スポーツ基本法第11条
- ・事業内容 「スポーツの楽しさ、素晴らしさ」を子どもたちに伝えられる指導者を養成する。

◇講演会

◇スポーツ指導者講習会

実施内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
講演会 テーマ（講師） 対象：参加人数		個性を生かした指導法 ～未来に繋がる実践指導～ （中村 紀洋氏） 少年野球連盟指導者他：64人	逆転発想の勝利学 ～チームのスイッチを入れる～ （眞鍋 政義氏） ジュニア指導者等：79人

<p>講習会 テーマ(講師) 対象・参加人数</p>	<p>①ジュニアアスリート育成のためのケガへの対処や予防法を学ぶ(板倉 尚子氏) ジュニア指導者:53人 ②オリンピック開催に向けて区内開催競技のビーチバレーボールを理解するとともに、ジュニア期のトレーニングについて学ぶ(増子 忠広氏) サッカージュニア指導者:67人 ③「ビギナーズファースト」のバレーボール練習、今ある問題点・これから求められてくるバレーボールの練習(杉山 哲平氏) バレーボールジュニア指導者:43人</p>	<p>①コロナ禍での指導者の役割～メンタルトレーニング活用～(田中 誠忠氏) ジュニア指導者:69人</p>	<p>①元気・活力・勇気を与えるトーク術 ～シンプルでポジティブに～(岩崎 由純氏) ジュニア指導者等:28人 ②怪我を減らして笑顔を増やす(大関 信武氏) ジュニア指導者等:25人</p>
------------------------------------	---	--	---

④親子でジュニアスポーツフェスタ

- ・予算額 6,501千円
- ・事業内容 親子で様々な種類のスポーツを体験し楽しむことで、スポーツに対する好奇心を高め、好きなスポーツを見つけるとともに、スポーツ習慣の定着を図る。

◇種目:野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール他

◇指導者:区内少年少女スポーツ団体の育成者他

⑤ジュニアダンス教室(オンライン)

- ・予算額 955千円
- ・事業内容 コロナ禍でもオンラインで楽しめるダンス教室。
- ・実績 令和3年度(講師 大前光市氏) 申込 275名

⑥マラソン教室(令和4年度 新規)

- ・予算額 240千円
- ・事業内容 令和6年度実施予定の「(仮称)しながわマラソン大会」機運醸成事業

⑦特別講師派遣事業(令和4年度 新規)

- ・予算額 759千円
- ・事業内容 少年少女スポーツ団体に特別講師を派遣し、選手の技術力向上および実施種目への興味を向上させる。

2 キャンプ場運営事業（野外活動事業）

◆予算額 2,805 千円

◆事業開始 平成21年

◆目的 野外活動・キャンプ活動を通しての青少年育成を目的に円滑な施設運営を行うため、施設管理業務を行う。

◆根拠 みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場利用要綱

◆内容

都立みなとが丘ふ頭公園を管理する管理会社（指定管理）と契約し、全体の公園管理と一体的な管理を委託する。利用申請受付等、利用団体との調整は、スポーツ推進課で行う。

① 利用対象 事前に団体登録を行った青少年育成団体

② 利用目的 デイキャンプおよび宿泊キャンプ活動

③ 利用料 無料

④ 定員 1日100名以内（2団体まで）

⑤ 施設規模	テントサイト	1,307.44 m ²
	炊事場（釜戸 10、水道 10）及び資材倉庫	149.13 m ²
	トイレ（4個室・1手洗）	13.82 m ²
	専用駐車場（3台分）	61.22 m ²

利用状況（延）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*
利用団体数	36団体	45団体	37団体	26団体	14団体
利用者数	1,211人	2,216人	1,803人	1,185人	468人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

Ⅲ スポーツ振興担当

1 地域スポーツ支援

(1) しながわマラソン大会の開催準備（事業開始：令和3年度）

◆予算額 6,175 千円（再掲）

◆目的 現在、区民スポーツ大会の種目の1つとして実施しているマラソン大会について、観光やシティプロモーションの要素を加えたコースの見直しを行いリニューアルすることで、品川区のまちの魅力を区内外に発信し、区民としてのシビックプライドの醸成やスポーツツーリズムの推進を図る。

◆内容

令和4年度	令和5年度～令和6年度
<ul style="list-style-type: none">準備委員会の開催大会要項作成、コース設計警察交渉など	<ul style="list-style-type: none">実行委員会の開催会場運営計画作成エントリー準備など ★開催（令和7年3月予定）

(2) プロスポーツ連携事業（令和4年度 新規）

◆予算額 1,364 千円（再掲）

◆目的 令和3年に誕生した区をホームタウンとするプロスポーツチームと連携し、小学生を対象としたスポーツ教室を実施することにより、プロスポーツ選手のトップレベルのプレーを間近で体感できる機会を創出する。プロスポーツ公式戦を観戦したいという「みる」スポーツの推進と、子どもたちが自分もスポーツをやってみたい、もっと上手になりたいという「する」スポーツの推進の相乗効果を期待。

◆内容

プロスポーツチーム「SHINAGAWA CITY FUTSAL CLUB」と「SHINAGAWA CITY BASKETBALL CLUB」による教室

①フットサル教室（小学1～3年生の部、小学4～6年生の部）

②バスケットボール教室（小学1～3年生の部、小学4～6年生の部）

※年間各5回

(3) ボッチャ出前体験教室の実施（令和4年度 新規）

◆予算額 560 千円（再掲）

◆目的 区内で活動している各種団体等にボッチャの講師（スポーツ推進委員）を派遣し、パラリンピック競技であるボッチャを生涯スポーツとして普及を図る。

◆内容 団体からの申し込みにより、先着順に年10回程度、指定の日時・場所に講師を派遣する（1回当たり80分程度実施予定）。

(4) パラスポーツ啓発イベントの実施（事業開始：平成26年度）

- ◆予算額 3,159千円（再掲）
- ◆目的 東京2020大会後もパラスポーツ等に触れる・体験する機会を創出し、障害者理解の促進を図る。
- ◆内容 パラリンピックスポーツの啓発、障害者理解を目的とした講演会や体験会を開催する。

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
353人	約1,000人	3,340人	770回	722回

※令和2・3年度はオンラインでの開催としたため、配信再生回数を記載。
※ゲストには、しながわ2020スポーツ大使（義足のダンサー大前光市さん、元競泳日本代表でオリンピックの伊藤華英さん、東京2020パラリンピックブラインドサッカー日本代表キャプテンの川村怜選手）を中心に実施。

2 オリンピック・パラリンピックスポーツ等振興事業

- ◆予算額 240,532千円
- ◆内容
 - (1) 区応援3競技普及啓発事業
 - ◆予算額 28,595千円
 - ◆目的 東京2020大会終了後も、ホッケー・ビーチバレーボール・ブラインドサッカーを区応援3競技として引き続き普及啓発を図る。
 - ◆内容

①ホッケー教室・大会

- ・ホッケー教室（事業開始：平成27年度）

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
5回	5回	5回	4回	3回
190人	276人	317人	202人	217人

※令和4年度は7月2日・8月6日・9月23日に大井ホッケー競技場にて実施予定。

- ・U-10ホッケー品川カップ（事業開始：令和3年度）
区内の小学3～4年生のホッケー未経験者20名を対象に、連続8回の教室を行い、4チームを編成して、都内のホッケークラブの子ども達と交流ミニゲーム大会を実施。

《参加状況（延）》

3年度
3団体8チーム42人
20試合

②ブラインドサッカー体験・交流

- ・ブラインドサッカー出前体験教室・啓発事業（事業開始：平成27年度）
団体が日頃活動している場所に講師を派遣し、「視覚OFF体験」を通じたコミュニケーション・チームワークの重要性を体感できる出前体験教室を実施。また、区主催イベントにて飛び込み参加が可能な体験教室を実施。（※NPO法人日本ブラインドサッカー協会に委託）

《ブラインドサッカー出前体験教室参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
10回	10回	8回	2回	1回
719人	607人	922人	20人	12人

《ブラインドサッカー啓発事業参加状況（延）》

元年度
4回
839人

- ・「パペレシアル品川」との交流（事業開始：令和2年度）
区をホームタウンとして活動するブラインドサッカーチーム「パペレシアル品川」の選手を講師に迎え、ブラインドサッカー体験会を実施。

《参加状況（延）》

2年度	3年度
4回	2回
60人	39人

③クラウドファンディング活用によるブラインドサッカー支援
（令和4年度 新規）

- ・ふるさと納税制度によるガバメントクラウドファンディングを活用し、区内外の住民や地域、企業に広く事業の必要性を周知して寄附を募るとともに、パラスポーツの推進、障害者理解の促進を図る。

【期間】令和4年4月11日～7月9日まで（90日間、予定）

【目標】300万円（※第一次目標金額は150万円）

④ブラインドサッカー国内大会

- ・ブラインドサッカー東日本リーグ（事業開始：平成27年度）
ブラインドサッカー地域リーグまたは日本選手権を区立公園にて開催。

《来場者数（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
約800人	約1,500人	約1,500人	2,343回	2,185回

※令和2・3年度は、無観客開催。オンライン配信視聴者数を記載。

※令和4年度は、6月26日（日）しながわ中央公園にて開催予定。

- ブラインドサッカートップリーグ（令和4年度 新規）
競技性、興行性を重視した、競技レベルの高い試合の観戦機会等を区民に提供し、競技の認知度向上および障害者スポーツへの理解促進を図るとともに、多様性への理解の浸透を推進する。
新リーグ「LIGA.i（リーガアイ）」の第2節を総合体育館にて開催。
【開催日】令和4年7月24日（日）

- ⑤ トップスポーツ観戦・体験ツアー（事業開始：平成25年度）
区応援3競技を中心に、様々な競技の試合観戦・競技体験を行うツアーを実施。※（公財）品川区スポーツ協会に委託。

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
10種目	8種目	7種目	4種目	1種目
340人	363人	281人	160人	58人

- ⑥ 3競技応援キャラクターの展開

ホッケー
「シナカモン」



ビーチバレーボール
「ビーチユウ」



ブラインドサッカー
「やたたま」



3競技応援キャラクターを活用した、様々なグッズを引き続き展開。
※ぬいぐるみ、LINEスタンプの販売は、令和3年度で終了。

- (2) ホッケーとまちづくり支援

◆予算額 28,000千円

◆目的 東京2020オリンピックのレガシー施設である大井ホッケー競技場にて、令和4年度以降もホッケー競技の大会が開催される。大会期間に合わせて地域が一丸となって区の魅力を発信し、まちの賑わいづくりを図る。

◆内容

- ① しながわホッケーファンゾーン（事業開始：令和3年度）

大井ホッケー競技場で開催されるホッケー国際試合の日程に合わせ、大井競馬場にて区民参加型文化イベントを実施する。

【期間】令和4年8月27日（土）～28日（日）

令和3年度は東京2020オリンピックが無観客開催となったため、オンライン配信に切り替えた。

《オンライン配信視聴状況（延）》

3年度
約9,000回

②全国スポーツ少年団ホッケー交流大会（令和4年度 新規）
大井ホッケー競技場にて開催される、ホッケースポーツ少年団の全国大会に対し協賛する。

【期間】 令和4年8月11日（祝）～14日（日）

③ホッケーマスターズワールドカップ（令和4年度 新規）
大井ホッケー競技場にて開催される、65歳以上男子のホッケー世界大会に対し協賛する。

【期間】 令和4年10月19日（水）～29日（土）

④品川宿地域おもてなし事業（令和4年度 新規）
ホッケーマスターズワールドカップ開催時に海外からの来場者に対して地域と一体となったおもてなし事業を展開する。
※文化観光課からの執行委任事業

(3) 品川区文化スポーツイベントボランティア「しな助」

◆予算額 5,409 千円

◆目的 東京 2020 大会開催に向けて公募で集まったボランティアを対象に、スポーツイベントでのボランティア活動を継続し、自立に向けた支援を行う。

◆内容 令和3年度末の活動継続希望調査にて、活動を継続すると回答した区内在住・在勤・在学のボランティア全 64 名を対象に、主にスポーツ推進課で行う事業の運営補助等の活動機会の提供および研修を実施する。

《活動・登録状況（延）》

	30年度	元年度	2年度	3年度
参加人数	51人	821人	124人	146人
活動回数	4回	35回	7回	14回

※登録者数 個人：640人 団体：35団体（令和3年度末時点）

(4) 品川区×宮古市の絆を後世へつなぐ

◆予算額 4,553 千円

◆目的 東京 2020 大会の選手村で使用された宮古市産の木材を使用して広く区民の目に触れるモニュメント等を制作し、宮古市と区の絆を深め、東京 2020 大会のレガシーとして活用する。

◆内容 東京 2020 大会の選手村「ビレッジプラザ」建設に、宮古市が提供した木材が使用された。大会終了後、宮古市に返却された木材の一部を譲り受け、東京 2020 大会関連物品（聖火リレー Torch・ホッケー日本代表サイン入りユニフォームやボール）、区応援 3 競技関連物品（用具、応援キャラクター）などを区民向けに展示できる、展示棚の制作を行う。

【制作スケジュール】

- ・宮古市側での制作物作成後、譲り受け可能な木材量が分かり次第、制作物の設計を行う。
- ・完成後は、区役所内または区立施設で活用予定

(5) 旧東品川清掃作業所暫定活用（令和4年度 新規）

◆予算額 173,975 千円

◆目的 東京 2020 大会レガシーの継承として、旧東品川清掃作業所を文化・スポーツを起点としたまちの賑わいを創出する場として暫定活用する。

◆内容

【暫定活用期間】令和4年10月～令和8年3月末（予定）

【開設までのスケジュール】

令和4年4月～5月 用途変更等の各種手続き

令和4年6月～8月 工事、施設名称公募等

令和4年9月～ 開設準備

令和4年10月 開設

(6) 令和3年度終了事業

①ホスピタリティハウス「しながわハウス」の開設

東京 2020 大会の開催期間を中心として、区の魅力を発信する拠点として、ホスピタリティハウス「しながわハウス」をオンライン上で開設した。

【開設期間】令和3年7月23日（祝）～9月30日（日）

《実績（延）》

	オンラインワーク ショップ	特別番組	サイト閲覧数
参加人数	224件	6,489件	8,208件
回数	5回	3回	—

②聖火リレー

・東京 2020 オリンピック聖火リレー

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により公道の走行は中止され、区内では、しながわ中央公園にて無観客での点火セレモニーが実施された。

・東京 2020 パラリンピック聖火リレー

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により公道の走行は中止され（区内走行予定なし）、集火式のみ実施された。区内では「誓いの灯」の火の採取・採火イベント「しながわ灯ろう」・「品川の火」展示を実施した。

【スケジュール】

令和3年7月 6日（火） 「誓いの灯」の火の採取

令和3年7月 21日（水） オリンピック聖火リレー点火セレモニー

令和3年8月 14日（土） 採火イベント「しながわ灯ろう」

令和3年8月 20日（金） 「品川の火」展示（区役所プラッツァ）

③コロンビア共和国パラリンピック選手団事前キャンプ

令和元年度および東京 2020 大会の選手村入村前に、コロンビア共和国ボッチャ選手団とパラ・パワーリフティング選手団がそれぞれ2週間程度の事前キャンプを実施。

	元年度	3年度
ボッチャ	6人(選手3人)	7人(選手3人)
パラ・パワーリフティング	8人(選手6人)	6人(選手4人)

※令和3年度の前キャンプでは、ボッチャ選手団が総合体育館、パラ・パワーリフティング選手団がこみゆにていぷらざ八潮を練習拠点とした。また、感染症対策を講じたうえで公開練習も行った。

④キャナルアートモーメント品川

天王洲運河上に特設したライブステージと、プロジェクションマッピングを活用したライブイベントを実施した。

令和2年度は台風により、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大によりオンライン配信による無観客開催とした。

《オンライン配信視聴状況(延)》

2年度	3年度
10,594回	9,393回

⑤ビーチバレーボール体験教室(事業開始:平成30年度)

ビーチバレーボールの現役選手を講師として、ビーチバレーボール体験教室を実施した。

《参加状況(延)》

30年度	元年度	2年度	3年度
5回	3回	1回	1回
約900人	70人	51人	42人

⑥しながわ 2020 スポーツ大使(事業開始:平成30年度)

平成30年度から令和3年度末まで、大前光市氏、伊藤華英氏、川村怜氏の3名を「しながわ 2020 スポーツ大使」に任命し、東京 2020 大会の機運醸成を図った。(任命期間中、区成人式など全 16 事業に出演)

⑦しながわ文化プログラム(事業開始:平成29年度)

区の伝統文化の発信や新たな文化の発掘を目的として、「しながわ文化プログラム」の登録団体を募集した。

《登録状況(延)》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	計
9件	36件	27件	13件	19件	104件

⑧3競技応援キャラクター（ぬいぐるみ、LINE スタンプ販売）

（事業開始：平成30年度）

品川区3競技応援キャラクターを展開し、区の応援競技の普及・啓発を促進した。

《販売状況（延）》

	30年度	元年度	2年度	3年度
ぬいぐるみ（大）	46個	69個	17個	40個
ぬいぐるみ（小）	359個	536個	80個	244個
LINEスタンプ	－	92セット	366セット	69セット

※LINE スタンプの販売は令和元年度より開始。

⑨シティドレッシング

東京2020大会開催周知のため、区内主要駅前3か所に公式エンブレムを施したフラッグや横断幕を設置した。

【設置場所】

大崎駅前夢さん橋、大井サンピア商店街、大井町駅東口ペDESTロリアンデッキ

⑩大会記念銘板の設置（事業開始：令和3年度）

東京2020大会開催を記念し、大会の感動や記憶を語り継ぎ後世に残していくため、大会記念銘板を設置した。

【設置場所／内容】

しながわ中央公園	東京2020オリンピック聖火リレー点火セレモニー
総合体育館	東京2020大会公式練習会場 コロンビア共和国ボッチャ選手団事前キャンプ地
こみゆにていぷらざ 八潮	コロンビア共和国パラ・パワーリフティング選手団 事前キャンプ地

⑪オリンピック・パラリンピック推進本部（事業開始：平成27年度）

東京2020大会開催に向け、オリンピック・パラリンピック推進本部を組織。大会閉幕後、解散した。

《開催状況》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
1回	2回	2回	2回	1回

※令和3年度は書面開催。

3 公園運動施設費

(1) しながわ中央公園ボルダリングウォール整備（令和4年度 新規）

◆予算額 55,800千円（再掲）

◆目的 しながわ中央公園にボルダリングウォールを整備し、子どもを中心としたスポーツ活動の推進を図る。

◆内容

【開設までのスケジュール】

令和4年4月～ 関係各所との打ち合わせ、設計等

令和4年12月～ 整備工事

令和5年4月～ 運用開始

文化スポーツ振興部事務事業概要

令和4年度版

2022年（令和4年）5月発行

発行：文化スポーツ振興部文化観光課

品川区広町2-1-36

電話03（5742）6835

FAX03（5742）6893